

第 2 各総室の事業概要

保 健 総 室

(八 戸 保 健 所)

(18～73 ページ)

I 健康危機管理関係 (19 ページ)		
II 指導予防課関係業務 (20～39 ページ)	III 生活衛生課関係業務 (40～42 ページ)	IV 健康増進課関係業務 (43～73 ページ)
1 庶務及び企画関係	1 食品衛生関係	1 健康づくり関係
2 医療及び薬事関係	2 化製場等関係	2 精神保健福祉関係
3 感染症予防関係	3 生活衛生関係	3 母子保健関係
4 結核予防関係	4 水道及び飲料水関係	4 栄養関係
5 会議関係	5 建築物衛生関係	5 歯科保健関係
6 研修関係	6 その他の施設関係	6 難病関係
7 統計報告・調査	7 温泉関係	7 八戸地域保健・医療・ 福祉包括ケアシステ ム関係
		8 会議・研修関係

I 健康危機管理関係

食中毒、毒物・劇物、飲料水、医薬品、感染症その他何らかの原因により、県民の健康、生命の安全を脅かすおそれのある事態が発生し、又は、発生するおそれがある場合、当地域県民局では、関係法令並びに「青森県健康危機管理指針」、「青森県健康危機管理対策実施要綱」及び「三八地域県民局地域健康福祉部保健総室健康危機管理手引書」等に従って対応することとしており、日頃からその体制整備に努めている。

(1) 健康危機管理手引書の改訂

組織の改正や人事異動等により、関係機関・団体連絡先や担当者の変更があったため、三八地域県民局地域健康危機管理協議会委員名簿や保健総室内連絡体制等について整備を行い、健康危機管理手引書の改訂を行った。

(2) 保健総室における平常時の健康危機管理体制

薬事監視、医療監視、食品監視等により、関係施設及び関連業者に対し法令の遵守、衛生管理徹底等の指導に努めるとともに、各種機会をとらえて消費者及び関連業者等に感染症、食中毒等の予防衛生講習会を行った。

また、街頭キャンペーン等により、消費者等に食中毒防止等の啓発を図った。

なお、学校及び社会福祉施設等から食中毒及び感染症の有症症状を呈する者に係る通報等があった場合は、指導予防課、生活衛生課で協力し同時に調査・原因究明にあたるとともに、感染症予防、食中毒予防並びに二次感染の防止の立場から施設や関係者の衛生指導を行った。

(3) 新型インフルエンザ等対策

「青森県新型インフルエンザ医療確保計画（平成 20 年 3 月策定）」に基づき、三八地域における新型インフルエンザ対策の充実を図るため、地域の中核病院、医師会、管内市町村、消防、警察等の関係機関で構成する「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を設置（平成 20 年 5 月）。

県では新型インフルエンザ等対策を整備するため、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の規定に基づき、平成 25 年 11 月に「新型インフルエンザ等対策青森県行動計画」を作成した。これにより県としての新型インフルエンザ等の基本的な方針が示された。

行動計画に規定する項目の中で、医療分野に関連する対策の具体的な内容、役割分担、基本的な実施手順等を示すことを目的として、平成 26 年 10 月に新型インフルエンザ等対策マニュアル「医療提供版」が作成された。

当地域では平成 27 年 3 月 11 日に「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を開催し、三八地域新型インフルエンザ医療提供体制シートについて確認した。平成 27 年度は地域協議会は開催しなかった。

(4) 高病原性鳥インフルエンザ等対策

「青森県高病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル（平成 17 年 1 月 13 日策定）」に基づき、その体制整備に努めている。

平成 27 年 7 月 24 日に三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアルに係る担当者会議が開催され、平成 27 年 8 月に「三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル」が一部改正された。

平成 27 年 10 月 22 日には「三八地域重要家畜伝染病防疫演習（机上・作業演習）」を実施し、保健所関係職員が参加した。

(5) 中東呼吸器症候群（MERS）対策

中東呼吸器症候群（MERS）疑い患者が流行国から帰国した場合、速やかに指定医療機関へ搬送し、感染の拡大防止を図るとともに患者の適切な医療を提供することが重要となる。そこで、中東呼吸器症候群（MERS）患者発生時に備え、行政や感染症指定医療機関等の関係機関が合同で訓練することにより、それぞれの役割の確認や各機関との連携体制を検証し、感染のまん延防止に役立てることを目的として、平成 28 年 3 月 19 日に当所と八戸市立市民病院において、中東呼吸器症候群（MERS）疑似症患者発生時実動訓練を実施した。

Ⅱ 指導予防課関係業務

1 庶務及び企画関係

(1) 地域健康福祉部総室長会議・部運営会議

複数部門の業務が統合された地域健康福祉部における業務の円滑な運営を図るため、各総室の幹部職員による連絡協議の場として必要に応じ会議を開催することとしている。

ア 総室長会議

部長、各総室長、各総室次長を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

イ 部運営会議

部長、各総室長、各総室次長、各課長等を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

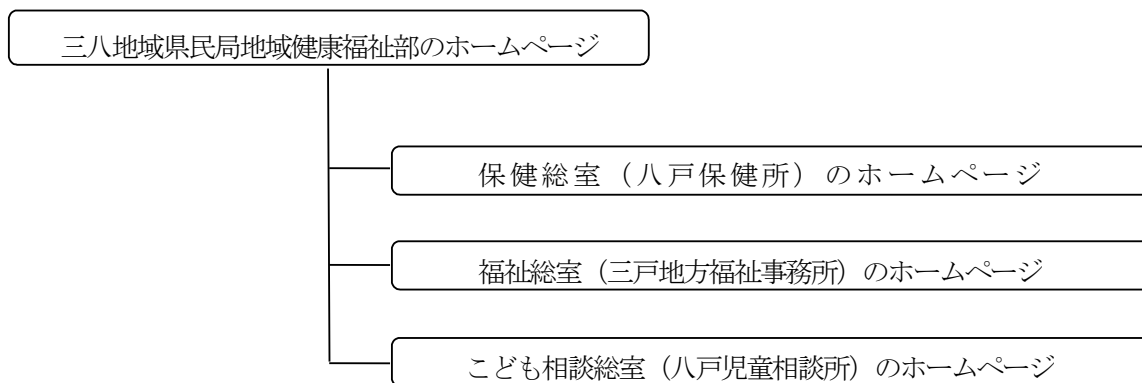
(2) 広報活動

三八地域県民局地域健康福祉部のホームページ

ア 内容：業務紹介、各種相談窓口・日程、関係機関リンク、所在図等

イ 部ホームページアドレス：<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sa-kenfuku/top.html>

ウ 構成



(3) 歳入・歳出関係

ア 一般会計

(ア) 歳入（証紙収入以外）

(単位：円)

款	目	節	細	節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
分担金及び負担金					11,403,174	4,194,866	1,783,770	5,424,538
民生負担金					11,292,355	4,114,200	1,783,770	5,394,385
児童福祉費					3,840,140	3,439,940	0	400,200
情緒障害児短期治療施設等措置費					404,100	404,100	0	0
乳児院・助産施設措置費					44,220	44,220	0	0
子ども自立センターみらい費					109,500	109,500	0	0
里親・母子生活支援施設措置費					2,879,020	2,549,920	0	329,100
知的障害児等措置費					403,300	332,200	0	71,100
過年度収入					7,452,215	674,260	1,783,770	4,994,185
知事部局					7,452,215	674,260	1,783,770	4,994,185
環境保健負担金					110,819	80,666	0	30,153
健康推進費					38,666	38,666	0	0
精神医療費					38,666	38,666	0	0
過年度収入					72,153	42,000	0	30,153
知事部局					72,153	42,000	0	30,153
諸収入					58,246,784	24,610,106	655,135	32,981,543
延滞金					39,020	39,020	0	0
延滞金					39,020	39,020	0	0
健康福祉政策課					7,560	7,560	0	0
こどもみらい課					31,460	31,460	0	0
雑入					58,207,764	24,571,086	655,135	32,981,543
総務費					4,644	4,644	0	0
情報公開					92	92	0	0
個人情報保護					4,552	4,552	0	0
民生費					26,902,778	20,688,553	0	6,214,225
生活保護費					26,902,778	20,688,553	0	6,214,225
過年度収入					31,258,525	3,836,072	655,135	26,767,318
知事部局					31,258,525	3,836,072	655,135	26,767,318
雑入					41,817	41,817	0	0
知事部局					41,817	41,817	0	0
計					69,649,958	28,804,972	2,438,905	38,406,081

(イ) 歳入 (証紙収入)

(単位 : 円)

款	目	節	細	節	件	数	金	額		
使用料及び手数料						1,394		19,455,750		
	総務手数料						41		30,150	
		証明						41		30,150
			総務学事課					41		30,150
	環境保健手数料					1,353		19,425,600		
	健康推進費						2		6,400	
		受胎調節認定					2		6,400	
	医薬費						160		3,091,500	
		医療施設等許可					20		687,000	
		医薬品医療機器等					140		2,404,500	
	自然保護費						5		175,000	
		温泉					5		175,000	
	生活衛生費						1,186		16,152,700	
		食品関係営業許可					1,119		14,811,300	
		興行場営業許可					1		8,600	
		公衆浴場営業許可					5		110,000	
		旅館営業許可					8		146,800	
		理容所等開設検査					36		576,000	
		クリーニング所開設検査					5		80,000	
		建築物衛生管理業者登録					12		420,000	
計						1,394		19,455,750		

(ウ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
総務費		361,328	358,928	2,400
	財産管理費	23,328	23,328	0
	企画総務費	338,000	335,600	2,400
民生費		780,875,570	770,699,137	10,176,433
	社会福祉総務費	440,000	438,200	1,800
	福祉事務所費	3,211,270	3,109,564	101,706
	老人福祉費	37,000	29,540	7,460
	婦人福祉費	64,000	45,042	18,958
	障害者福祉費	79,000	74,781	4,219
	児童福祉総務費	11,000	0	11,000
	児童措置費	41,000,000	37,588,126	3,411,874
	児童相談所費	8,144,600	7,708,935	435,665
	ひとり親家庭等福祉費	1,374,700	1,362,650	12,050
	障害児福祉費	11,000	7,903	3,097
	生活保護総務費	4,329,000	4,201,769	127,231
	扶助費	722,161,000	716,125,627	6,035,373
	国民健康保険費	13,000	7,000	6,000
環境保健費		17,913,450	16,639,485	1,273,965
	結核対策費	3,317,600	3,031,063	286,537
	予防費	2,097,970	1,969,863	128,107
	母子保健対策費	556,040	467,197	88,843
	精神保健福祉費	1,138,490	974,801	163,689
	生活習慣病対策費	515,482	481,650	33,832
	食品衛生費	1,457,000	1,387,559	69,441
	生活衛生総務費	1,132,850	1,132,850	0
	生活衛生指導費	162,000	157,480	4,520
	保健所費	5,399,500	5,319,557	79,943
	医務費	421,000	262,249	158,751
	薬務費	1,094,000	907,640	186,360
	企画調整費	536,518	462,576	73,942
	自然保護総務費	85,000	85,000	0
計		799,150,348	787,697,550	11,452,798

イ 母子父子寡婦特別会計

(ア) 歳入

(単位：円)

款	目	節	細 節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
諸収入				128,578,448	75,545,966	0	53,032,482
	母子福祉資金貸付金収入			122,336,929	73,089,788	0	49,247,141
		現年度収入		73,793,124	67,627,228	0	6,165,896
			元金	73,790,662	67,625,361	0	6,165,301
			利子	2,462	1,867	0	595
		過年度収入		48,543,805	5,462,560	0	43,081,245
			元金	48,530,613	5,462,035	0	43,068,578
			利子	13,192	525	0	12,667
		寡婦福祉資金貸付金収入			4,435,560	2,256,978	0
	現年度収入			2,282,778	2,231,178	0	51,600
			元金	2,282,778	2,231,178	0	51,600
			利子	0	0	0	0
	過年度収入			2,152,782	25,800	0	2,126,982
			元金	2,024,336	25,800	0	1,998,536
			利子	128,446	0	0	128,446
	違約金及び延納利息				4,400	1,200	0
		過年度収入		3,200	0	0	3,200
		貸付金償還金違約金		1,200	1,200	0	0
	雑入・母子寡婦			1,801,559	198,000	0	1,603,559
		現年度収入		496,000	46,000	0	450,000
		過年度収入		1,305,559	152,000	0	1,153,559
計				128,578,448	75,545,966	0	53,032,482

(イ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
母子父子寡婦福祉資金		54,265,000	29,889,029	24,375,971
	指導調査費	1,365,000	1,266,029	98,971
	母子福祉資金貸付費	50,000,000	27,523,000	22,477,000
	寡婦福祉資金貸付費	900,000	600,000	300,000
	父子福祉資金貸付費	2,000,000	500,000	1,500,000
計		54,265,000	29,889,029	24,375,971

2 医療及び薬事関係

(1) 医療関係

病院、診療所等の許可及び届出に関する事務及び監視指導を行った。当管内には病院が27施設あるが、医療従事者の確保状況、職員の健康診断の実施状況、医療安全管理体制の整備を重点とした立入検査を実施した。また、診療所に対する立入検査も実施した。

ア 医療監視の状況

年度	24		25		26		27	
区分	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率
病院	27	$\frac{27}{100.0}$	27	$\frac{27}{100.0}$	27	$\frac{27}{100.0}$	27	$\frac{27}{100.0}$
一般診療所	200	$\frac{41}{20.5}$	202	$\frac{16}{7.9}$	203	$\frac{25}{12.3}$	207	$\frac{21}{10.1}$
歯科診療所	132	$\frac{18}{13.6}$	133	$\frac{11}{8.3}$	133	$\frac{26}{19.5}$	131	$\frac{13}{9.9}$
助産所	3	$\frac{2}{66.7}$	2		2		2	
施術所	290	$\frac{14}{4.8}$	298	$\frac{13}{4.4}$	290	$\frac{22}{7.6}$	289	$\frac{31}{10.7}$

イ 医療施設等数

(平成28年4月1日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
病院	27	21	2	1	1		2		
病床数	4,579	4,004	138	144	167		126		
一般	2,648	2,206	78	111	167		86		
療養	538	405	60	33			40		
精神	1,387	1,387							
結核									
感染	6	6							
診療所無床	176	137	12	3	9	4	7	3	1
診療所有床	31	30			1				
病床数	433	415			18				
歯科診療所	131	102	6	5	7	2	5	4	
助産所	2	2							
施術所	289	216	15	17	13	2	20	4	2
あん摩、はり、きゅう	190	144	9	14	5	1	14	2	1
柔道整復	99	72	6	3	8	1	6	2	1
歯科技工所	69	63	2		2	1		1	
衛生検査所	2	2							

(2) 薬務関係

ア 薬局の開設許可手続きの指導、医薬品販売業の許可及び毒物劇物販売業の登録に関する事務、麻薬取扱者の免許申請手続きの指導等を行った。

イ 薬事関係施設に対し、医薬品や毒物劇物、麻薬等の適正な管理・販売・使用等について監視指導を行った。平成 27 年度は、有資格者の実地管理、毒薬等の適正な保管管理、麻薬及び向精神薬の適正な取扱い等を重点とし、対象施設 1,786 件のうち 392 件について監視指導した。

(ア) 薬事監視等の状況

年度	24		25		26		27	
区分	対象	実施数	対象	実施数	対象	実施数	対象	実施数
	施設数	実施率	施設数	実施率	施設数	実施率	施設数	実施率
医薬品製造業	4		4	1 25.0	5	1 20.0	5	
薬局製剤製造販売業 ・製造業	20	7 35.0	19	2 10.5	19	4 21.1	17	1 5.9
薬局	136	57 41.9	136	36 26.5	139	45 32.4	146	54 37.0
店舗販売業	78	16 20.5	78	14 17.9	84	14 16.7	83	30 36.1
卸売販売業	41	16 39.0	42	6 14.3	42	15 35.7	42	12 28.6
既存配置販売業	16		15		14		13	
旧薬種商販売業	2		2		2		2	1 50.0
特例販売業	3	6 200.0	2		2		2	1 50.0
医療機器 製造販売業	1		1		1		1	
医療機器製造業	3	1 33.3	3	1 33.3	3	1 33.3	3	
医療機器修理業	23	10 43.5	25	5 20.0	25	10 40.0	26	5 19.2
高度管理医療機器等 販売・貸与業	155	39 25.2	173	28 16.2	185	48 25.9	196	59 30.1
管理医療機器 販売・貸与業	586	6 1.0	613	64 10.4	651	85 13.1	751	77 10.3
毒物劇物製造業	4	1 25.0	4	1 25.0	4	1 25.0	4	
毒物劇物販売業	230	63 27.4	226	25 11.1	224	55 24.6	224	61 27.2
麻薬取扱施設	260	96 36.9	259	102 39.4	261	101 38.7	271	91 33.6

(イ) 薬務関係業態数

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区分	総 数	八 戸 市	おい ら せ 町	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村
医薬品製造業	5	5							
薬局製剤製造販売業 ・ 製造業	17	13		3			1		
薬局	146	120	8	4	6	2	5	1	
店舗販売業	83	61	5	3	3	2	6	3	
卸売販売業	42	41		1					
既存配置販売業	13	10	1		1		1		
旧薬種商販売業	2	1						1	
特例販売業	2	2							
医療機器製造販売業	1	1							
医療機器製造業	3	2			1				
医療機器修理業	26	26							
高度管理医療機器等	196	173	5	7	5	2	4		
	販売・貸与	85	79	1	3	1			
	販売	111	94	4	4	4	1	4	
	貸与	0							
管理医療機器 (みなし販売業等除く)	751	583	51	26	38	6	30	16	1
	販売・貸与	31	22	5	2	1	1		
	販売	717	558	46	24	37	6	29	1
	貸与	3	3						
毒物劇物製造業	4	4							
毒物劇物販売業	224	156	16	12	15	5	13	3	4
	一般	136	117	3	7	4	1	2	1
	農業用品目	76	27	13	5	11	4	11	2
	特定品目	12	12						
麻薬取扱施設	271	222	15	5	9	5	11	4	
	麻薬卸売業	5	5						
	麻薬小売業	141	116	8	3	6	2	5	1
	麻薬診療施設	125	101	7	2	3	3	6	3

※平成 28 年 3 月 31 日付け廃止分を除く

(3) 不正大麻及び不正けしの除去

大麻及びけしに係る事犯の発生防止のため、関係機関の協力を得ながら、不正大麻及び不正けしの発見に努め、発見した大麻及びけしの除去を行った。

不正大麻については、調査除去延べ 173 箇所 で 312,878 本を除去した。不正けしについては、調査除去延べ 30 箇所 で 793 本を除去した。

不正大麻及び不正けしの除去

ア 不正大麻除去本数

区分 \ 年度		H23	H24	H25	H26	H27
管内	調査除去延箇所数	212	196	167	156	173
	本数	344,933	51,861	132,370	50,900	312,878
県	調査除去延箇所数	261	257	202	180	192
	本数	482,971	410,312	288,329	77,357	373,622

イ 不正けし除去本数

区分 \ 年度		H23	H24	H25	H26	H27
管内	調査除去延箇所数	29	24	59	10	30
	本数	1,698	5,202	9,833	700	793
県	調査除去延箇所数	288	383	354	241	339
	本数	6,721	22,050	24,615	8,460	18,930

(4) 研修会及び衛生教育

青森県薬物乱用防止指導員八戸地区協議会 1 回、薬物乱用防止指導員研修会 2 回を実施した。

(5) 献血状況

市町村等関係機関と連携し、住民への献血思想の普及啓発等、献血推進事業を行った。

平成 27 年度の各市町村における献血状況は、一般献血では 200ml で 362 人、400ml で 5,167 人の協力により献血がなされた。

3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

エイズ及び性感染症の予防及び蔓延の防止を図るため、正しい知識の普及や来所相談・検査及び電話相談を実施している。

検査では、HIV 抗体検査のほか、希望者には同時に性器クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査を実施している。

エイズ予防関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
23	70	45	25	163	102	61	154	96	58	9	6	3
24	78	48	30	29	17	12	26	16	10	3	1	2
25	104	53	51	46	26	20	39	20	19	7	6	1
26	109	60	49	9	6	3	9	6	3			
27	57	33	24	1	1		1	1				

(2) ウイルス性肝炎相談・検査

平成 19 年度から事業開始され、B型肝炎・C型肝炎について、不安を持つ人に対する相談や検査(平成 23 年度から無料)を実施している。

ウイルス性肝炎相談・検査関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
23	4	2	2	300	181	119	89	50	39	211	131	80
24	11	5	6	10	8	2	7	5	2	3	3	
25	19	10	9	16	9	7	7	3	4	9	6	3
26	23	12	11	40	12	28	40	12	28			
27	4		4	4		4	1		1			

(3) 肝炎治療特別推進事業

平成 20 年度から B 型及び C 型ウイルス性肝炎の治療を進めるため、ウイルスの除去を目的に行うインターフェロン治療に要する医療費の一部助成制度が開始された。平成 22 年度からは核酸アナログ製剤治療、平成 26 年度からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加され、保健所が申請受理窓口を行っている。

肝炎治療受給者証交付状況

(件)

年 度	イ ン タ ー フ ェ ロ ン 治 療			イ ン タ ー フ ェ ロ ン フ リ ー 治 療	
	慢性肝炎 (B 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)
23		24			
24	2	39	3		
25	2	28	1		
26		30	3	30	17
27				121	21

年 度	核 酸 ア ナ ロ グ 製 剤 治 療		
	慢性肝炎 (B 型)	代償性肝硬変 (B 型)	非代償性肝硬変 (B 型)
23	91	17	1
24	110	22	2
25	109	25	2
26	148	29	2
27	171	24	21

(4) 感染症発生状況

感染症発生状況（全数報告疾患）（各年1月1日～12月31日）

ア 1類感染症 これまで発生なし。

イ 2類感染症 (件)

年次	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	鳥インフルエンザ
23		151			
24		113			
25		81			
26		131			
27		86			

ウ 3類感染症 (件)

年次	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症			腸チフス	パラチフス
			O・26	O・157	その他		
23					2(O91・O121)		
24				8			
25			7	9	2(O91・O103)		
26				3			
27				5			

エ 4類感染症 *₁ 平成27年は発生なし。 (件)

年次	A型肝炎	オウム病	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	E型肝炎
23			1		2	
24			1		3	
25			5		3	1
26	2		4		1	1
27						

オ 5類感染症 *₁ (件)

年次	アメーバ赤痢	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	梅毒	破傷風
23	1	1			2	4
24	1		2	1		
25	2		1		1	
26	4				2	1
27	3	3		1	2	

年次	麻しん	急性脳炎	ウイルス性肝炎	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	ジアルジア症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
23		1				
24		2	1	1		
25	1	1				
26		3			1	2
27		1				6

年次	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	播種性クリプトコックス		
27	1	7	1	1		

*報告があった疾患のみ記載

(5) 感染症発生動向調査状況

ア 週報告：管内医療機関定点（インフルエンザ 15（内科 5、小児科 10）、小児科 10、眼科 2、基幹 1）
(件)

疾患名	報告件数	疾患名	報告件数
インフルエンザ	3,212	ヘルパンギーナ	113
RS ウイルス	287	流行性耳下腺炎	23
咽頭結膜熱	339	急性出血性結膜炎	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,312	流行性角結膜炎	120
感染性胃腸炎	1,409	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	
水痘	177	細菌性髄膜炎	2
手足口病	1,252	マイコプラズマ肺炎	56
伝染性紅斑	361	無菌性髄膜炎	4
突発性発疹	311	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	16
百日咳	1		

(第 1 週～第 53 週／平成 27 年 12 月末)

イ 月報告：管内医療機関定点（STD2、基幹 1）
(件)

STD 発生状況		薬剤耐性菌発生状況	
疾患名	報告件数	疾患名	報告件数
性器クラミジア	64	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24
性器ヘルペスウイルス感染症	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	
尖形コンジローム	35	薬剤耐性緑膿菌感染症	2
淋菌感染症	19	薬剤耐性アシネトバクター感染症	

(平成 27 年 12 月末)

(6) 感染症予防普及啓発活動

実施年月日	内 容	対象者	参加者数
H27.11.26	施設における感染症予防と対策について	高齢者施設職員	46
H27.12.18	施設におけるおう吐・下痢対策について	八戸市税関職員	30

4 結核予防関係

当管内の結核の現状は、新規登録患者及び罹患率はやや減少してきている。最近の傾向としては、高齢者の発病、病院、施設等の事例、そして発見の遅れが目立ってきている。

このことから、医療機関を含む関係団体に結核の正しい理解と予防の強化を求めている。

(1) 結核患者登録状況

平成 27 年の管内の状況は、登録患者は 89 人で、その内新登録患者は 40 人となった。

新登録患者のうち 60 歳以上が 29 人（72.5%）と高齢層に集中した。

ア 年末全登録者数

（平成 27 年 12 月 31 日現在）

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	総数
八戸市					1	5	6	6	5	36	59
おいらせ町						1		2	2	5	10
三戸町					3				2	1	6
五戸町										3	3
田子町											
南部町				1			1		2	5	9
階上町										1	1
新郷村										1	1
平成 27 年計				1	4	6	7	8	11	52	89
平成 26 年計				1	9	6	12	16	16	65	125
平成 25 年計					5	6	8	11	16	43	89

イ 年末全登録者の活動性分類

（平成 27 年 12 月 31 日現在）

	総数	性別		活動性結核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)	非結核性抗酸菌陽性(別掲)
				肺結核活動性			肺外結核活動性						
		男	女	登録時喀痰塗抹陽性			登録時菌陰性・その他	登録時菌陰性・その他					
				総数	初回治療	再治療							
八戸市	59	30	29	4	3	1	4	2	5	44		127	
おいらせ町	10	4	6						1	9		15	
三戸町	6	5	1	1	1		1			4		5	
五戸町	3		3	1	1					2		3	
田子町												2	
南部町	9	6	3						1	8		10	
階上町	1		1							1		15	
新郷村	1	1								1			
平成 27 年計	89	46	43	6	5	1	5	2	7	69		177	
平成 26 年計	125	63	62	14	14		9		4	98		321	
平成 25 年計	89	46	43	11	11		6		2	70		236	

ウ 新登録者数

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	総数
八戸市				(1)	(3)	3 (6)	2 (5)	4 (6)	3 (10)	17 (11)	29 (42)
おいらせ町							(1)	1		1 (1)	2 (2)
三戸町					1				1	3	5
五戸町										1	1
田子町											
南部町										2	2
階上町							(2)	(1)		1 (1)	1 (4)
新郷村											
平成27年計				(1)	1 (3)	3 (6)	2 (8)	5 (7)	4 (10)	25 (13)	40 (48)
平成26年計				1 (1)	2 (8)	3 (20)	4 (19)	3 (25)	4 (9)	27 (5)	44 (87)
平成25年計	(1)		(1)	(3)	2 (5)	2 (6)	1 (12)	(10)	6 (8)	22 (4)	33 (50)

※ 潜在性結核感染症は()内に別掲

エ 新登録者の活動性分類

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	総数	性別		活動性結核						潜在性結核 (別掲)	非結核性抗酸菌陽性 (別掲)
				肺結核活動性			その他菌陰性・その他		肺外結核活動性		
		男	女	総数	初回治療	再治療	その他の結核菌陽性				
八戸市	29	15	14	9	6	3	10	2	8	42	
おいらせ町	2		2						2	2	
三戸町	5	4	1	1	1		2	1	1		
五戸町	1		1	1	1						
田子町											
南部町	2	2							2		
階上町	1		1						1	4	
新郷村											
平成27年計	40	21	19	11	8	3	12	3	14	48	
平成26年計	44	23	21	17	17		15	3	9	87	
平成25年計	33	23	10	14	14		13	1	5	50	

(2) 接触者健診等

二次感染防止対策として、新登録患者並びに在宅療養者への来所及び訪問等による面接相談を延べ 890 件、新登録者の家族、接触者健診対象者の電話相談は 202 件、さらに接触者の検診を 720 人実施した。

ア 接触者健診（委託検診を含む）及び管理検診実施状況

区分		年次	接 触 者		管 理 検 診
			家 族	そ の 他	
ツ 反		25	13	5	-
		26	4		-
		27			-
Q F T		25	112	289	-
		26	158	969	-
		27	117	412	-
BCG		25			-
		26			-
		27			-
X 線	間 接	25			-
		26			-
		27			-
	直 接	25	103	346	13
		26	60	348	35
		27	61	207	190
精 密	直 接	25			
		26			
		27			
	菌検査	25			
		26			
		27			
被 発 見 (潜在性を含む)		25	5	25	
		26	8	57	
		27	15	30	

イ 訪問指導等実施状況 (件)

	件 数	内 容
相 談	延 765	・ 接触者健診、来所での面接 ・ 接触者が職域学校施設等の集団に及んだ場合は、健康教育を実施。
	電話延 202	・ 接触者健診受診勧奨、受療の勧奨、服薬等指導、家族への感染防止指導。
家庭訪問	実 49	・ 新登録患者の調査、喀痰塗抹陽性者の服薬支援及び治療中断者に重点をおき実施。
	延 125	・ 喀痰塗抹陽性患者及び家族への対応状況（登録 14 日以内）：100%

(3) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 特別対策事業

(ア) 地域型 DOTS 推進事業

a 退院 DOTS カンファレンス

患者が退院後も服薬を継続し治療完遂するために、退院時、医師・薬剤師・看護師等の関係者とカンファレンス（盛岡病院 4 事例・青森病院 3 事例）を実施した。

b 訪問 DOTS

喀痰塗抹陽性患者や服薬中断リスクの高い患者に対し、服薬中断を防ぎ治療終了に導くために、18 人に対し継続した服薬支援を行った。

イ 一般対策事業

(ア) 結核予防技術者地区別講習会、結核予防業務検討会に参加した。

(イ) 一般住民向けの普及啓発事業

老人福祉施設関係者等へ結核の予防や接触者健診の必要性について医師が講話をした。

（計 6 回 112 名に対して実施）

(ウ) 定期病状調査

a 結核登録者のうち病状把握の困難なものについて、直接医療機関から登録者の状況を把握することにより、病状悪化や二次感染の予防等を図った。1 件中 1 件の回答があった。

b 医療機関に対し、結核患者連絡票による回答を依頼し、103 件の回答があった。

5 会議関係

(1) 八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

地域保健医療推進協議会は、保健医療提供体制の充実を図るため、医療法に基づき二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療・健康課題・今後の取り組み等について協議することにより、保健医療計画の効果的な推進を図っている。平成 27 年度は、医療対策部会、保健対策部会と合同で開催した。

八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

日 時	H28.2.10
場 所	きざん八戸
参加人員	39 人
内 容	(1) 青森県の健康課題及び八戸圏域の取組み(第 2 次) (2) 健康あおもり 21 八戸圏域 (第 2 次) について (3) 中東呼吸器症候群 (MERS) 疑似症患者発生時実働訓練 (4) 八戸市の中核市移行における八戸保健所の協力について

(2) 八戸地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、平成 26 年度より協議会を設置している。

6 研修関係

(1) 医師臨床研修に係る地域保健研修

地域における保健・医療・福祉の包括的提供体制を理解し、公衆衛生活動、地域保健・福祉活動における臨床医としての果たすべき役割及び連携について理解を深めることを目的に、地域保健研修を実施している。

平成 27 年度は、自衛隊三沢病院の研修医 3 名が、7 月及び平成 28 年 1 月、2 月にそれぞれ 5 日間の地域保健研修を実施した。

(2) 地域保健関係者研修

多様化・高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が、健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点に立った保健福祉サービス提供できるよう、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的に開催した。

地域保健関係者研修実施状況

回数	日時	研修内容、テーマ・講師等	対象者	受講数
1	H27.8.3	平成 27 年度三八地域保健・医療・福祉包括ケアシステム研修会 ① 講話「地域包括ケアシステムの構築について」 県高齢福祉保険課 GM 三村光司 ② 講話「地域包括ケアシステムを効果的に推進するために」 三八地域県民局地域健康福祉部長 宮川 隆美 ③ 意見交換	・管内市町村担当課長、保健師 ・保健総室、福祉総室職員	45
2	H27.8.3	管内リーダー等保健師連絡会議 ① 各市町村の活動状況について ② 平成 26 年度の活動実績と 27 年度活動計画について ③ 保健師の人材育成について ④ 意見交換	管内市町村リーダー保健師及び次期リーダー等保健師、保健所保健師	21
3	H27.8.27	乳幼児の運動発達 ①講義及び演習 はまなす医療療育センター園長 盛島 利文 ②講義及び施設見学 看護部長代理 川向 幸子 ③意見交換	管内市町村初任期等保健師、県内保健所初任期保健師	19
4	H27.9.17	母子保健ネットワーク会議 ① 情報提供 ・妊産婦情報共有システム及び未熟児情報共有システム運用状況について ・乳児死亡調査について 等々 ② 意見交換	産科医療機関関係者、管内市町村保健師、保健所職員	27
5	H28.1.7	職場の健康とたばこ対策を考える研修会 ① 情報提供「職場の健康づくりと受動喫煙防止対策について」 八戸労働基準監督署長 大田 真 ② 講演「吸う人にも吸わない人にも優しいタバコ対策」 産業医科大学教授 大和 浩	事業主及び職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、市町村・三八地域県民局職員等	93

6	H28.1.8	母子保健ネットワーク会議 ① 情報提供 ・町村の妊産婦支援体制について ・岩手県立二戸病院の妊産婦支援体制について ② 意見交換	産科医療機関関係者、 管内市町村保健師、 保健所職員	14
7	H28.2.5	たばこと健康に関する研修会 ① 話題提供「おいらせ町職員の喫煙対策に関するアンケート結果」他 ② 講演「受動喫煙対策で町民の未来を明るく～健康長寿青森県一を目指して～」 十文字学園女子大学健康管理センター長 教授 齋藤 麗子	おいらせ町役場職員・ 議会議員、おいらせ町 職域関係者、 市町村担当者、 三八地域県民局地域健康福祉部職員	87
8	H28.2.26	管内リーダー保健師等連絡会 ① 研修伝達 ② 健診データ分析結果活用検討会 ③ 情報提供、意見交換	管内市町村リーダー保健師及び次期リーダー等保健師、保健所保健師	12

7 統計報告・調査

(1) 月報

ア 人口動態調査

出生、死亡、婚姻、離婚、死産について審査・報告を実施した。(下記は青森県保健統計年報より)

(ア) 人口

管内の平成 26 年推計人口は、325,856 人で前年 (328,444 人) より 2,588 人減少している。

(イ) 出生

管内の平成 26 年の出生は、2,310 人、出生率 (人口千対) は 7.1 で、前年より 0.1 ポイント下がっている。近年の出生率は横ばいの傾向にある。

(ウ) 死亡

管内の平成 26 年の死亡は 3,898 人、死亡率 (人口千対) は、12.0 で、前年 (11.7) より 0.3 ポイント上がっている。死因別にみると多い順に 1 位悪性新生物 1,135 人、2 位心疾患 516 人、3 位脳血管疾患 438 人、悪性新生物の部位別では多い順に 1 位気管、気管支及び肺、2 位胃、3 位結腸となっている。

(エ) 乳児死亡

管内の平成 26 年の乳児死亡は 6 人、乳児死亡率(出生千対)は 2.6 である。

(オ) 死産

管内の平成 26 年の死産は 60 人で、死産率(出産千対)は 25.3 である。

(カ) 周産期死亡

管内の平成 26 年の周産期死亡は 11 人で、周産期死亡率 (出生千対) は 4.7 である。

(キ) 婚姻及び離婚

管内の平成 26 年の婚姻は 1,395 件で前年 (1,507 件) より 112 件減少している。また、離婚数は 556 件で、前年(615 件)より 59 件減少している。

イ 病院報告 (患者票)

管内 27 の病院における患者の利用状況について調査を実施した。

ウ 医療施設動態調査

医療法に基づき開設・廃止・変更等の届出の受理又は処分をした医療施設について調査を実施した。

(2) 年報・年度報

ア 衛生行政報告例

給食施設、食品衛生、乳肉衛生、薬局、不妊手術、人工妊娠中絶、特定疾患 (難病)

イ 地域保健・健康増進事業報告

8 市町村及び保健所

ウ 病院報告 (従事者票)

27 施設

(3) 各調査報告

ア 国民生活基礎調査 八戸市内 3 地区が調査対象となった。

調査票提出数

世帯票	
世帯用	世帯員用
123	123

イ 2015 年社会保障・人口問題基本調査「第 15 回出生動向基本調査」

3 地区が調査対象となり、109 世帯を調査した。

Ⅲ 生活衛生課関係業務

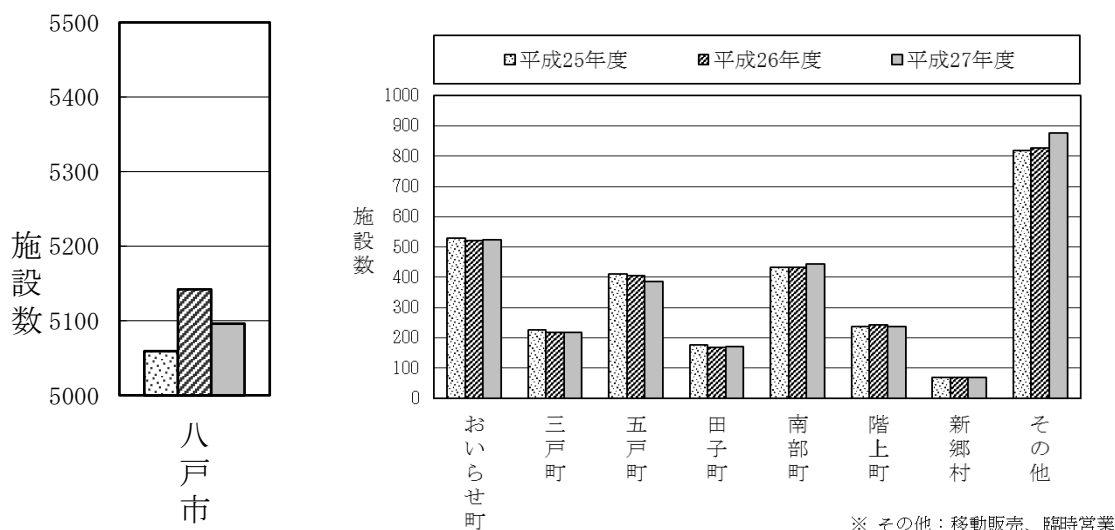
1 食品衛生関係

(1) 営業許可を要する業種・施設・許可・監視等の状況

食品衛生法による営業許可は、申請に基づき施設を調査し、基準に適合すると認められたものに対して、期限を付して行われている。

管内には29業種8,023件の許可施設があり、これらの施設に対する監視件数は延べ3,168件であった。

【図-1】 管内市町村別営業許可施設数



(2) 営業許可を要しない業種・施設・監視等の状況

給食施設等の許可を要しない施設が管内には2,286件あり、これらの施設に対する監視件数は、延べ1,701件であった。

(3) 食品の収去検査実施状況

不良食品の排除、適正な表示を徹底させるため、製造所及び販売所の監視指導を行ったほか、必要に応じて食品を収去し、理化学、細菌検査及び放射性物質検査を実施した。収去検体数は111検体であった。

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

保健所による監視、消費者からの通報などにより発見された不良食品については、製造者に対し改善指導を行うとともに、必要な行政措置を講じるなど、再発の防止に努めた。不良食品発生件数は27件であった。

(5) 行政処分等の状況

食品衛生法違反事例については、青森県食品衛生関係行政処分要領に基づいて処理した。食中毒事件に係る営業停止は2件であった。

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生時には、迅速な調査を実施し、適切な措置を講じることにより、被害の拡大防止と再発防止に努めた。食中毒事件は2件発生した。

(7) 魚介類行商等の登録状況

魚介類及びアイスクリーム類の行商について、食品衛生上の危害の発生を防止するため青森県条例に基づき登録を行っている。

(8) 食品衛生関係講習会の実施状況

食品衛生責任者講習会の他に、仕出し・弁当製造等の飲食店営業者、各種製造業者及び給食施設従事者等を対象として、食中毒予防や適正表示の講習会を実施した。衛生講習会は延べ 49 回実施し、受講者数は 2,740 人であった。

(9) 食品衛生推進員の委嘱

平成 9 年度から、食中毒発生防止及び地域における食品衛生の向上を目的として、食品衛生協会の食品衛生指導員の中から、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と識見を有する者を食品衛生推進員に委嘱している。管内には 30 人の推進員がおり、営業者の自主管理の推進や、衛生に関する相談に応じ、助言を行っている。

2 化製場等関係

(1) 化製場の設置状況

獣畜（牛、馬、豚、めん羊、山羊）の肉、皮、骨、臓器等を原料として皮革・油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物を製造するために設けられた施設であり、4 施設が許可を受けている。

(2) 化製場法第 8 条で規定される施設の設置状況

魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を原料として油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物の製造施設並びに獣畜、魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を化製場又はこれに類する施設に供給するための貯蔵施設であり、10 施設が許可を受けている。

(3) 死亡獣畜取扱場の設置状況

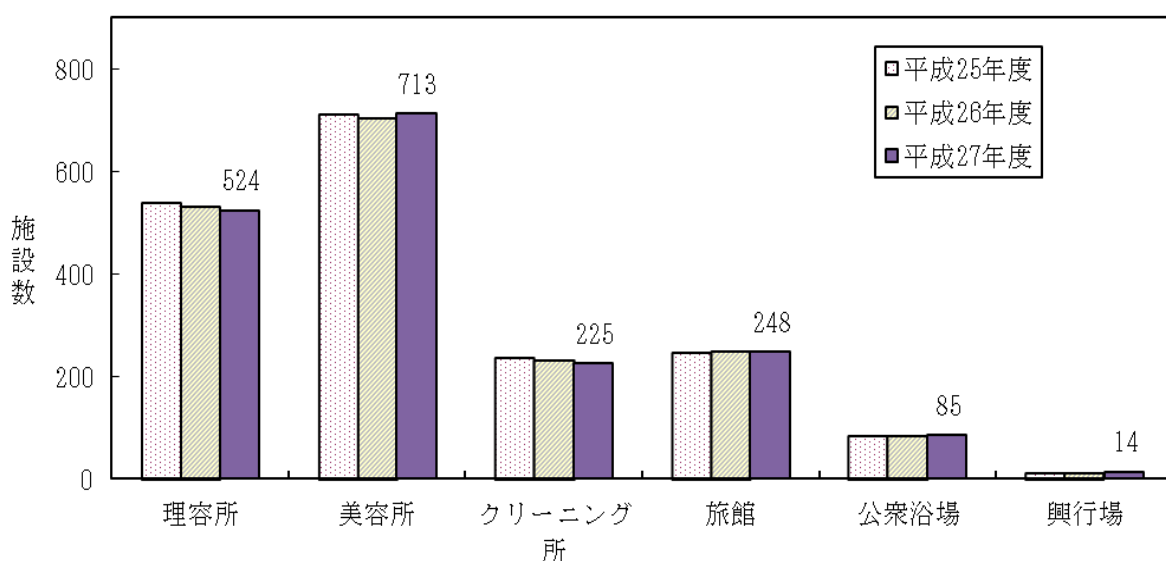
死亡獣畜の解体焼却埋却のために設けられた施設又は区域であり、3 施設が市町の認可を受けている。

3 生活衛生関係

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

公共性の高い施設における衛生を確保するため、理容所・美容所・クリーニング所・旅館・公衆浴場及び興行場の生活衛生関係営業施設について、検査確認、許可に関する事務を行っている。検査確認等の件数は、理容所 8 件・美容所 28 件・クリーニング所 8 件・旅館 6 件・公衆浴場 5 件・興行場 1 件であった。

【図-2】 生活衛生関係営業施設数



(2) **生活衛生関係営業施設監視・指導の状況**

重点監視業種として、クリーニング所 152 件、興行場 6 件について監視指導を行った。

また、衛生指導と並行して台帳との照合を行い、クリーニング所 49 件、興行場 1 件の変更届の提出指導を行った。

併せて、現地調査により廃止確認を行った施設の営業者調査を実施し、廃止届提出指導を行えた分を含む廃止件数は、クリーニング所 16 件、興行場 1 件であった。この他、理容所 80 件、美容所 119 件、旅館 33 件、公衆浴場 24 件の監視指導を行った。

4 水道及び飲料水関係

小規模水道 3 件について、衛生監視指導等を行った。

5 建築物衛生関係

(1) **特定建築物施設数**

技術管理者の立ち会いのもとに、19 件について立入調査を行った。

(2) **建築物衛生に係る登録営業所数**

清掃業 3 件、空気環境測定業 1 件、飲料水貯水槽清掃業 4 件、ねずみ・昆虫等防除業 3 件及び排水管清掃業 2 件の登録事務を行った。

6 その他の施設関係

その他の生活衛生関係業務として、レジオネラ属菌が検出されたと報告のあった施設 1 件について、衛生指導及び改善報告書の徴収を行った。

7 温泉関係

(1) **源泉及び温泉利用施設の許可状況**

温泉の掘削及び動力装置の設置については、生活衛生課が許可申請窓口となっている。平成 27 年度は、温泉掘削の許可申請 1 件が許可され、管内の源泉数は 64 件となった。

温泉利用施設は 51 施設（許可 144 件）あり、温泉利用許可申請について、新規 5 件、変更 1 件の処理を行った。また、温泉成分等揭示届出を 45 件受理し、適正な温泉成分等揭示の指導を行った。

(2) **温泉（源泉）及び温泉利用施設の監視指導状況**

源泉及び動力装置 14 件、温泉利用施設 38 件（許可数）の監視指導を行った。

IV 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 「健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）」の推進について

平成 25 年 12 月に策定した「健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）」に基づき、「早世の減少と健康寿命の延伸により全国と健康格差の縮小をめざす」を全体目標とし、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「飲酒」、「喫煙」、「歯・口腔の健康」、「こころの健康」の 6 分野において取組を実施することで、県民健康づくり運動を推進した。

(2) 市町村における健康増進計画（第 2 次）の策定推進について

平成 25 年度 5 市町、平成 26 年度 2 町、平成 27 年度 1 村が健康増進計画（第 2 次）を策定した。保健所は計画策定及び推進にあたり、健康づくり推進協議会等への参加により支援を行なった。

(3) 市町村健康づくり推進協議会への支援

「健康づくり推進協議会」は管内 7 市町村に設置されており、委員の委嘱等を受け協議会に参加し、専門的、広域的視点から助言し支援を行っている。

<市町村健康づくり推進協議会への出席状況>

市町村名	期日	会議名	委員委嘱	出席者
八 戸 市	H28.2.2	健康福祉審議会 「健康・保健部会」	保健総室長	欠席
	H28.3.3	健康福祉審議会		神次長、白戸課長
	H27.7.7	地域保健医療対策協議会	白戸課長	白戸課長
	H28.2.3	地域保健医療対策協議会		白戸課長
おいらせ町	H27.6.15	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、佐藤技師
	H27.11.16	健康づくり推進協議会		白戸課長・青木主査・内城技師
三 戸 町	H27.6.30	健康づくり推進協議会	保健総室長	白戸課長・大柳主幹・青木主査
	H28.3.8	健康づくり推進協議会		宮川総室長、青木主査
五 戸 町			委員委嘱なし	
田 子 町	H27.5.28	健康づくり推進協議会	保健総室長	白戸課長・佐藤技師
	H27.11.5			白戸課長・佐藤技師
南 部 町	H27.7.16	健康福祉推進協議会	保健総室長	宮川総室長、秋元技師
	H27.12.11	健康推進協議会		傳法谷保健医長、秋元技師
新 郷 村	H27.4.15	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、鈴木技師
	H27.12.12	健康づくり推進協議会		傳法谷保健医長、鈴木技師
	H28.3.15	健康づくり推進協議会		白戸課長、鈴木技師

※階上町は未設置

(4) 地域・職域保健の連携推進事業

ア 協議会の開催

日 時	平成 28 年 2 月 10 日（水）13:30～15:00
場 所	きざん八戸「グラータィア」
内 容	1 出席者 協議会及び部会の委員 28 人出席 2 内容 （1）青森県の健康課題及び八戸圏域の取り組みについて ～健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）～ （2）二類感染症疑い患者等発生時の患者搬送訓練の実施について （3）八戸市の中核市移行における八戸保健所の協力について 3 その他 八戸地域保健医療推進協議会と併催

イ 研修会「職場の健康とたばこ対策を考える研修会」(後援：八戸労働基準監督署、八戸商工会議所)

日時：平成28年1月7日(木) 13:30～15:50

場所：きざん八戸フェリス

対象：事業主および職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、職場の健康づくりやたばこ対策に関心のある方、市町村担当者、三八地域県民局職員 等

ウ 研修会「たばこと健康に関する研修会」(おいらせ町)

日時：平成28年2月5日(金) 13:30～15:30

場所：おいらせ町民交流センター 小ホール

対象：おいらせ町役場職員・議会議員、おいらせ町職域関係者、市町村担当者、三八地域県民局地域健康福祉部職員 等

エ 健康教育、イベント等

イベント名	月日	対象	内容
健康講話	H27.4.23	八戸市食生活改善推進員 107名	「健やか力を高めよう」
出前トーク (おいらせ町)	H27.5.23	おいらせ町上新町町内会 住民 57名	「がん死亡率ワースト1を脱却しよう！～青森県の取り組み～」
健康講話	H27.10.2	八戸市内の保育園栄養士、調理員、保育士 85名	「みんなで取り組もう健康づくり」
健康講話	H27.11.20	三戸郡老人クラブ会員 100名程度	「健康寿命アップのために」
食品衛生責任者講習会	全6回	食品衛生責任者講習会受講者 336名	受動喫煙防止対策と青森のおいしい健康応援店認定事業について
ゲートキーパー講習会	H27.9.28	理容生活衛生同業組合五戸支部組合員 20名	「県民一人ひとりがゲートキーパーをめざして」

(5) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康被害に対する予防意識の普及啓発を図り、「健康あおもり 21 (第2次)」(たばこ領域)の基本指針及び行動目標を実現することを目的とする。

ア 普及啓発

イベント名	内 容
禁煙週間、禁煙デー	ポスター掲示、パンフレット配布

イ 空気クリーン施設認証制度

新規認証 130 件

(内訳：官公庁1件、文化施設29件、教育・保育施設57件、医療施設4件、福祉・介護施設13件、体育施設12件、事業所7件、飲食店1件、タクシー等6件)

ウ 地域別計画「健康、長寿で、生き生きと暮らせる地域」に係る喫煙対策（地域活性化推進費）
喫煙対策推進事業～応援します！あなたのスモークフリー宣言～

	内 容
職場の健康とたばこ対策を考える研修会	日時：平成28年1月7日（木）13:30～15:50 場所：きざん八戸フェリス 対象：事業主および職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、職場の健康づくりやたばこ対策に関心のある方、市町村担当者、三八地域県民局職員 等 内容：情報提供 ①「青森県の現状とたばこ対策の取り組み状況について」 八戸保健所 ②「職場の健康づくりと受動喫煙防止対策について」 情報提供者 八戸労働基準監督署 所長 大田 真 氏 講演「吸う人にも吸わない人にも優しいタバコ対策」 講師 産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩 氏
おいらせ町役場におけるたばこ対策の推進	1) おいらせ町役場におけるたばこ対策推進の打ち合わせ 2) たばこと健康に関する研修会（おいらせ町） 日時：平成28年2月5日（金）13:30～15:30 場所：おいらせ町民交流センター 小ホール 対象：おいらせ町役場職員・議会議員、おいらせ町職域関係者、市町村担当者、三八地域県民局地域健康福祉部職員 等 内容：話題提供 ①「青森県の現状と健康課題について」 八戸保健所 ②「おいらせ町職員の喫煙対策に関するアンケート結果」 おいらせ町総務課 講演「受動喫煙対策で町民の未来を明るく～健康長寿青森県一を目指して～」 講師 十文字学園女子大学健康管理センター長 教授 齋藤 麗子 氏
たばこと健康に関する研修会	日時：①平成28年1月7日（木）きざん八戸フェリス ②平成28年2月5日（金）おいらせ町民交流センター 小ホール ③平成28年2月25日（木）16:00～16:45 八戸保健所 2階大会議室 ④平成28年3月8日（火）16:00～16:45 八戸保健所 2階大会議室 対象：三八地域県民局地域健康福祉部職員（88名） 出席者：①～③ 合計61名 内容：講演「たばこと健康について」 講師 八戸保健所 保健医長 傳法谷 純一

(6) さあ始めよう！あおもり「健活」推進事業

ア 「健やか力」向上推進事業

	内 容
健康教育サポーター育成 研修会	日時：平成27年4月23日（木） 11：30～12：30 場所：八戸市福祉公民館 対象：八戸市食生活改善推進員107名 内容：講演「「健やか力」を高めよう」 講師 八戸保健所 健康増進課 総括主幹 白戸 江美子 その他：八戸市食生活改善推進員協議会と併催
	日時：平成27年5月22日（金） 10：00～14：30 場所：きざん八戸 対象：八戸市食生活改善推進員88名 内容：事業説明「健やか力を広めよう！健康教育サポーターについて」 講演「うま味で減塩！青森県の健康「だし活」！！～味感を育む「だし活」事業～」 講師 青森県農林水産部総合販売戦略課 主査 芳賀 智恵子、成田 彩子 その他：八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会と併催
	日時：平成27年9月28日（月） 10：00～14：30 場所：きざん八戸 対象：八戸市食生活改善推進員109名 内容：講演「八戸保健所と共に住民が主体的に進める地域保健体制の整備～地域住民の代表者としての保健協力員への期待～」 講師 国立循環器病研究センターバイオバンク NCBN 推進室 室長 高田 彰 その他：八戸保健所管内保健協力員等連絡会研修会と併催
	日時：平成27年11月20日（金） 13：30～14：30 場所：南部町総合保健福祉センター ゆとりあ 対象：三戸郡老人クラブ会員 約100名 内容：講演「健康寿命アップのために」 講師 八戸保健所 保健医長 傳法谷 純一 その他：高齢者相互支援推進研修会と併催
健康教育サポーター研修 会新規参加者数	新規登録 161 名

イ 市町村等「健活」推進のための地域診断事業

	内 容
特定健診データの分析	がん・生活習慣病対策課が国保連から一括でデータ提供してもらう健診データ（国保対象）を、ピボットテーブルを用いて、保健所の各市町村担当保健師がそれぞれ集計を実施した。集計・分析したデータは市町村へ還元する。
レセプトデータの分析	市町村において、国保総合システムで作成される各市町村の国保レセプトデータの提供を国保連に依頼し取得する。取得したデータをレセプト分析ツールにより集計する。保健所で管内データを集計する。
健診データ分析結果活用検討会	日時：平成28年2月26日（金） 14：30～16：00 場所：八戸保健所 大会議室 対象：管内保健師、保健所保健師等13名参加 内容：情報提供 ①「八戸圏域の健診データ集計結果について」 ②「田子町の状況と健診等データの活用紹介」 情報提供者 田子町健康増進課 総括主幹保健師 酒井 千鶴子 氏 講話および助言「八戸圏域のレセプト等集計・分析結果について」 助言者 青森県健康福祉部保健医療政策推進監 大西 基喜 氏 意見交換・情報交換「健診データ等の活用について」

(7) 管内保健協力員研修会

八戸保健所管内保健協力員(保健推進員)活動を活性化させ、健康づくり事業推進に役立てるとともに、他市町村保健協力員との交流を深め、相互啓発を図ることを目的に開催した。

期 日	平成 27 年 9 月 28 日 10:00～14:30
場 所	きざん八戸 ルージュ
内 容	1 活動紹介 発表者 三戸町保健協力員 南部町保健推進員 2 意見交換 ①グループ討議 テーマ「健診受診率アップを目指して」 ②グループ発表 3 健康体操(実技) 八戸市保健推進員 4 講演 テーマ「八戸保健所と共に住民が主体的に進める地域保健体制の整備 ～地域住民の代表者としての保健協力員への期待～」 講 師 国立循環器病研究センターバイオバンクNCBN推進室 室長 高田 彰氏
参加人数	保健協力員 109 人、市町村担当者 12 人、事務局 8 人 計 129 人

2 精神保健福祉関係

精神保健福祉法及び障害者総合支援法、精神障害者に配慮した保健医療及び福祉の推進、地域保健活動の充実、障害者福祉の充実、障害者プランの着実な推進により、精神障害者の社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加促進のための施策を実施し、精神保健福祉の向上を図った。

(1) 精神障害者申請・通報・届出状況

精神保健福祉法に基づく申請・通報・届出は 40 件あり、その内 11 件が要措置であった。平成 27 年度末の措置患者は 7 人(全員が管内医療機関に入院)となっている。

申請・通報・届出件数及び処理状況

(件)

区 分	申 請 通 報	調査により指定医の	指 定 医 の 診 察 を 受 け た 者		
		診察の必要がないと 認 め た 者	法 第 29 条 該当症状の者	法第 29 条該当症 状でなかった者	計
一 般 の 申 請					
警 察 官 の 通 報	15	7	6	2	8
検 察 官 の 通 報	22	13	5	4	9
保護観察所長の通報					
矯正施設の長の通報	3	3			
病院の管理者の届出					
計	40	23	11	6	17

(2) 精神保健福祉手帳交付状況

平成 27 年度の交付件数は 1,410 件であった。平成 27 年度末現在の手帳所持者数は、2,641 人であった。

精神障害者保健福祉手帳交付件数

(件)

件数 市町村名	所 持 者 数				平成 27 年度交付件数				平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
	合 計	1 級	2 級	3 級	合 計	1 級	2 級	3 級			
合 計	2,641	1,112	1,297	232	1,367	576	676	115	1,496	1,107	1,516
八 戸 市	1,984	806	1,005	173	1,044	427	533	84	1,135	845	1,139
おいらせ町	123	59	52	12	66	31	29	6	67	53	75
三 戸 町	92	37	47	8	48	16	28	4	49	32	50
五 戸 町	147	70	67	10	78	42	29	7	79	66	78
田 子 町	26	11	13	2	7	2	4	1	17	13	22
南 部 町	141	60	69	12	64	25	35	4	82	46	78
階 上 町	112	59	39	14	51	27	16	8	62	44	67
新 郷 村	16	10	5	1	9	6	2	1	5	8	7

【参考】

(件)

	26 年度末 所持者数 (A)	平成 27 年度交付件数 (B)					再交付	有効期限 経過等 (C)	27 年度末 所持者数 (A + B - C)
		合計	新規	更新	転入	程変			
合計	2,640	1,367	210	1,134	4	19	43	1,366	2,641
1 級	1,146	576	38	523		15	16	610	1,112
2 級	1,277	676	136	537		3	22	656	1,297
3 級	217	115	36	74	4	1	5	100	232

(3) 医療状況

ア 自立支援医療（精神通院医療）利用者数

平成 27 年度中の受給者証交付人数は 4,702 人、処理件数は 6,000 件であった。

受給者証交付件数内訳

(件)

新	規	継	続	転	入	変	更	等	再	登	録	合	計
	545		4,065		31		1,186			173		6,000	

イ 管内医療機関総入院患者数（精神病院月報）

平成 27 年度末で 1,216 人であった。

入院通院状況（精神病院月報より）

(人)

年 度	入 院				自立支援医療 (精神通院医療) 利用者数
	合 計	措 置	医 療 保 護	任 意	
平成 23 年度	1,395	10	416	969	4,161
平成 24 年度	1,890	7	820	1,063	4,893
平成 25 年度	1,207	3	586	618	4,235
平成 26 年度	1,225	8	549	668	4,614
平成 27 年度	1,216	7	553	656	4,702

(4) 精神保健福祉相談状況

定期相談：嘱託医(精神科医師)による相談を月 1 回開催。延べ 25 件。

随時相談：保健師による相談。延べ 85 件。

電話相談：保健師による相談。延べ 255 件。

相談内容を見ると、受診・入院に関する相談、生活指導について、患者への接し方の順に多い。

ア 相談日数・件数

(件)

区 分	定期開催日数	総 延 件 数	再 掲		
			再 定 期	随 時	電 話
一般精神保健福祉相談	12	367 (254)	25 (25)	85 (64)	257 (165)

() は実数、※関係機関との連絡：520 件

イ 目的別相談件数

(件)

相 談 内 容	受 診 ・ 入 院 に つ い て	通 院 ・ 服 薬 に つ い て	生 活 指 導 等 に つ い て	経 済 的 問 題	性 格 ・ 行 動 上 の こ と	患 者 へ の 接 し 方 に つ い て	ア ル コ ー ル に つ い て	薬 物 に つ い て	人 間 関 係 に つ い て	施 設 入 所 に つ い て	社 会 復 帰 に つ い て	福 祉 サ ー ビ ス の 利 用 に つ い て	ひ き こ も り	そ の 他	自 殺 関 連 (再 掲)	計
総 延 件 数	164	4	12	4	7	28	8	0	6	2	11	2	13	106	4	367

(5) 訪問指導状況

平成 27 年度 92 件であった。

訪問指導状況

(件)

事業区分	保健師（相談員を含む）による	その他の職員による	合計
延人員	92		92
実人員	60		60

(6) ケア会議の開催及び参加

ケア会議の開催及び参加状況

実施主体	実施回数	内容等
保健所	2	対応困難事例への対応について
市町村	3	対応困難事例への対応について
医療機関	11	措置解除者・入院中患者の退院後の支援について
その他	14	医療観察法対象者・対応困難事例への対応について

(7) 研修

期 日	場 所	対 象 者	参加人員	テ ー マ ・ 内 容	講 師
H27.9.28	五戸町立公民館	青森県理容生活衛生同業組合五戸支部	20	ゲートキーパー講習会	八戸保健所健康増進課技師 秋元 育子
H27.11.18	八戸保健所	・管内市町村保健師 ・保健所保健師	25	ゲートキーパー育成指導者養成研修 ①講義 「研修の取り組みの背景と目的、実施にあたっての留意点」 ②演習 デモンストレーション、DVD を使用してのグループワーク ※精神保健福祉センター主催 「ゲートキーパー育成指導者研修」との共催、八戸保健所新任保健師研修との併催により実施。	青森県精神保健福祉センター 相談指導課長 星 敬子氏 主幹 松坂 育子氏

(8) 自殺予防対策事業

ア 自殺対策緊急強化事業

自殺対策ネットワーク構築事業

自殺対策を効果的に実施するためのネットワークを推進し、総合的な自殺対策の推進を図ることを目的に実施した。「地域特性を踏まえた自殺対策力強化事業」と併催した。

八戸保健所管内自殺対策ネットワーク会議

期 日	場 所	参加人員	内 容 等
H28.2.17	きざん八戸	44	(1)情報提供「八戸保健所管内の自殺者及び自殺未遂者の現状」 (2)意見交換「自殺未遂者への支援体制について ～関係機関の連携を推進するために～」 助言者 県立精神保健福祉センター 精神保健医長 菅原 典夫 氏

イ その他の関係機関主催の事業への協力

- ・消費者信用生活協同組合主催の「相談会」における健康相談への従事：年 2 回

(9) アルコール問題を話し合う家族のつどい「ブーケの会」への支援

アルコール関連問題を抱える家族が、悩みを話し元気になれるよう、また自主組織が順調に運営されるよう支援した。

開催回数： 年 22 回（月 2 回定例日）

参加状況： 家族 延べ 37 人（実人員 6 人）

当事者 延べ 21 人（実人員 1 人）

保健所保健師 延べ 24 人

八戸市保健師 延べ 8 人

(10) 関係機関等連絡会議及び研修

会 議 名	期 日	出席者	内 容
所内精神保健福祉企画会議	H27.5.27	14	所長及び所内関係者で、27 年度精神保健福祉業務計画について、現状・課題、重点目標、重点事業等について説明し、意見交換した（健康増進課企画会議内で実施）。
三八地域精神保健福祉担当者連絡会議	H27.8.25	31	管内精神科医療機関担当職員及び管内市町村の精神保健福祉担当事務職員・保健師を対象に、業務の適正かつ円滑な遂行を図るため、精神保健福祉業務の事務手続きの確認と情報交換を行った。
八戸地域精神科救急医療システム連絡調整委員会	H28.2.17	34	精神科救急医療システムの実施体制の整備に関する検討及びシステムの運営に関すること等について協議した。
地域生活支援広域調整会議	H28.2.29	30	精神障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援、医療、保健、福祉、行政等との連絡調整と地域体制づくりを推進するため、「精神障害者の地域移行を推進するうえでの課題と私たちにできること」について関係者で意見交換した。

(11) 精神障害者家族会等の組織育成

精神障害者の理解を深め、障害者の社会復帰を目標に学びあい家族間の親睦を図るとともに、社会における偏見を是正し、地域精神保健福祉の向上を図るため、家族会の運営等に対しての助言、支援を行った。

ア 県南地区精神障害家族会研修会

県南地区精神障害家族会研修会への支援

期 日	場 所	参加人員	内 容	等
H27.6.25	八戸保健所	15	事前打合せ ・第 23 回県南地区精神保健福祉研修会開催について ・各家族会の情報交換	
H27.10.30	八戸市総合福祉会館	105	第 23 回県南地区精神保健福祉研修会 テーマ「当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く」 (1)講演「精神保健福祉法の改正について」 講師 湊病院 医療福祉相談室 中村 恵梨子 氏 (2)体験発表（当事者 1 名・家族 1 名） (3)レクリエーション 大正琴演奏、演劇（オレオレ詐欺防止） (4)作業所・家族会作品展示販売	
H27.12.4	八戸保健所	17	反省会 ・第 23 回県南地区精神保健福祉研修会事業報告 ・今後の研修内容について意見交換 ・各精神障害者家族会の情報交換	

イ 精神障害者当事者の会「八戸地域回復者クラブ」への支援

自主的な集団活動を通じて、対人関係の改善、社会性の増進、就労意欲の向上を図ることを目的に毎月1回（年12回）実施し、事務局として必要な助言指導し、総会等に参加した。

回復者クラブ支援状況

総	会	1回	12人参加（会員数4人、ボランティア4人、保健所4人）
例	会	11回	各回会員5～6人参加（ボランティア1～4人参加）
会	報	発	行
		1回	

ウ 八戸地域認知症者を抱える家族の会「やさしい手の会」への支援

総会、学習会や交流会、会報「やさしい手の会だより」発行に協力支援した。

3 母子保健関係

(1) 妊産婦保健指導状況

妊婦連絡票は、母子保健衛生の向上、乳児死亡率の低減等を図ることを目的として、医療機関・市町村・保健所の相互連携のもとに、妊婦への生活指導等効果的な支援活動を推進するため、平成7年度から実施しているものである。

平成27年度は2,370件の妊娠届出があり、そのうち24医療機関から2,349件の妊婦連絡票の提出があった。妊婦連絡票の提出があった者に対して保健指導が行われたものは2,351件、妊婦連絡票の提出はないが保健指導が行われたものは67件であった。

要連絡・指導妊産婦連絡票は、ハイリスク妊産婦を把握し、適切な保健指導を行うために実施しているものであり、平成27年度は161件であった。

(2) 未熟児等情報共有システム

平成25年度から未熟児訪問指導は市町村に移譲され、新たに「青森県未熟児等情報共有システム」により、未熟児に係る連携を実施することになった。

未熟児は、正常な新生児に比べて生理的に未熟で、疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことがあり、未熟児を養育する保護者の不安等も強いことから、未熟児等訪問指導を通じて育児支援を適切に進めるために関係機関と情報を共有し、連携体制の構築に努めた。

管内の未熟児等保健指導状況については、母子保健ネットワーク会議を通じて、関係機関へ情報提供と未熟児支援の意識付けを行った。

平成27年度は未熟児等出生連絡票受理数112件、未熟児等訪問指導連絡票発行数110件であった。

(3) 療育相談

すべての心身障害児が早期に発見され、その時々に必要な相談指導及び療育が受けられるようにすることを目的に月1回実施した。

平成27年度は12回・相談者延べ80人（実34人）来所した。

(4) 小児慢性特定疾病医療費支給事業及び小児慢性特定疾病児手帳交付

小児慢性特定疾病にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家族の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな小児慢性特定疾病医療費支給制度となり、旧制度の11疾患群514疾病の名称や分類を見直した597疾病に、新たに107疾病を加えた14疾患群704疾病が医療費助成の対象となった。当管内の小児慢性特定疾病医療受給者数は311人であった。

また、小児慢性特定疾病医療費支給の承認を受けた児童に対し、緊急の連絡先等を記載する、患児手帳（ひまわり手帳）を交付した。

ア 小児慢性特定疾病児手帳（ひまわり手帳）交付状況

(件)

疾患種類 年度	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
平成23年度	4	2	1	7	4	2	2		1						23
平成24年度	3	2		8	2	1	2			1					19
平成25年度	2	2		2	5	3	1	2	1						18
平成26年度	6	1		5	2		2	1	1		1				19
平成27年度	2	4	1	6	6	4	1	1	1			6			32

イ 平成 27 年度 小児慢性特定疾病医療受給者数・小児慢性特定疾病児手帳交付状況 (H28.3.31 現在)

		計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	受給者	311	227	36	3	11	3	18	13	
	手 帳	32	21	4		2		2	3	
01 悪性新生物	受給者	39	33	4		1		1		
	手 帳	2	2							
02 慢性腎疾患	受給者	31	20	3		1	1	2	4	
	手 帳	4	3						1	
03 慢性呼吸器疾患	受給者	8	6	2						
	手 帳	1	1							
04 慢性心疾患	受給者	78	54	12	1	4	1	3	3	
	手 帳	6	2	1		1			2	
05 内分泌疾患	受給者	68	53	5		1	1	5	3	
	手 帳	6	5	1						
06 膠原病	受給者	12	10	1		1				
	手 帳	4	4							
07 糖尿病	受給者	22	16	3	1	1		1		
	手 帳	1				1				
08 先天性代謝異常	受給者	8	6	1				1		
	手 帳	1						1		
09 血液疾患	受給者	8	4	1				2	1	
	手 帳	1	1							
10 免疫疾患	受給者	1							1	
	手 帳									
11 神経・筋疾患	受給者	18	14	2		1		1		
	手 帳									
12 慢性消化器疾患	受給者	17	11	2		1		2	1	
	手 帳	6	3	2				1		
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	受給者	1			1					
	手 帳									
14 皮膚疾患	受給者									
	手 帳									

※ 2 疾患ある者は主要疾患に含む

(5) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行うことを目的に実施した。

ア 所内相談（小児慢性特定疾病医療受給者証申請時及び交付時等の面接）

相談内容別人員数

(件)

実 人 員	人									員
	延 申 請 等	医 療	家庭看護	福祉制度	就 学	食事・栄養	歯 科	そ の 他	計	
332	380	104	19	20	28	10	0	5	566	

イ 訪問指導 7 件 (実 2 件)

ウ 療育相談巡回指導 0 件

エ 電話相談 140 件

オ 要保健指導児の疾患別相談状況

(小児慢性特定疾患医療意見書等で保健所による要保健指導の記載のあった者に対して実施した件数)

疾患区分別相談人員数

疾 患 区 分	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
指 導 実 人 員 (人)	2	2			3		2			1		1			11

(6) 女性の健康支援事業

女性は、妊娠、出産等固有の機能を有するだけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身にわたる悩みを抱えている。このため、生活に密着した身近な機関において、女性がその健康状態に応じ的確に自己管理を行うことができるよう、気軽に相談することができる体制を確立することにより、生涯を通じた女性の健康保持増進を図ることを目的に平成 14 年度から月 1 回「女性の健康相談」を実施している。平成 27 年度の相談件数は、定期相談 0 件、随時相談 1 件、電話相談 5 件で、相談内容は全て不妊に関することであった。

(7) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については 1 回の治療が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、特定不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的に平成 17 年度から実施している。平成 27 年度の申請件数は 301 件であった。

(8) 妊産婦支援体制整備事業（母子保健ネットワーク強化事業、産後うつ病の予防対策推進事業）

保健と医療の連携を一層強化することにより妊産婦の健康管理の徹底及び周産期死亡率等の改善、虐待の発生予防が図られることを目的に実施した。

ア 母子保健ネットワーク会議開催状況

日時	平成 27 年 9 月 17 日（木） 14:00～16:00	平成 27 年 8 月 27 日（木） 10:00～16:00	平成 28 年 1 月 8 日（金） 14:00～15:00
場所	八戸保健所 2 階大会議室	はまなす医療療育センター	岩手県立二戸病院 会議室
参加者等	管内産科等医療機関関係者 8 名、管内市町村保健師 11 名、保健所職員 8 名	初任期保健師 5 名、新任期保健師 1 名、中堅期保健師 2 名、その他保健所職員 4 名	岩手県立二戸病院関係職員 4 名、管内町村保健師 5 名、保健所職員 5 名
内容	1 情報提供 ※母子保健地域保健関係職員研修と併催 ①妊産婦情報共有システム運用状況について ②未熟児情報共有システム運用状況について ③乳児死亡調査について ④八戸保健所管内市町村母子保健事業実施状況 2 意見交換 ①妊産婦を取り巻く課題及び対策について ア 若年妊産婦への支援について イ 喫煙妊産婦への支援について ②事例検討（特定妊婦への支援方法について） ③その他	※平成 27 年度八戸保健所初任期等保健師研修と併催 1 講義及び演習 「乳幼児の運動発達」 ～正常な発達と異常な発達～ はまなす医療療育センター 園長 盛島利文氏 2 講話 「運動発達遅滞児に関わる地域連携」 はまなす医療療育センター 看護部長代理 川向幸子氏 3 施設内見学 4 意見交換 「療育の実際と連携の在り方について」 助言者 看護部長代理 川向幸子氏 健康増進課長 白戸 江美子	1 情報提供 ①町村の妊産婦支援体制について ・三戸町から ・南宮町から ・田子町から ・新郷村から ②岩手県立二戸病院の妊産婦支援体制について 2 意見交換 ・妊産婦の連携体制について ・継続支援ケース 等

イ 産後うつ病の予防対策推進事業

平成 25 年度より未熟児訪問が市町村に移譲されたことにより、保健所での EPDS 実施やカンファレンスは行っていない。市町村や医療機関における実施状況を把握するため、母子保健ネットワーク会議の事前アンケートにより状況を把握し、会議においてアンケート内容をもとに情報提供と意見交換を行い、EPDS 実施の普及啓発を行った。

(9) 母子保健ライブラリー整備事業

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧・貸し出しを行い、母子保健事業の充実を図った。

平成 27 年度利用状況

閲覧者数	貸し出し件数	貸し出しの内容			内訳
		図	書	視聴覚教材	模型等
	5			1	16

4 栄養関係

(1) 健康・栄養調査

ア 国民健康・栄養調査

国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣等の状況を明らかにし、健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的として、国民生活基礎調査の単位区からの無作為抽出により選定された地区を国の委託事業として実施する調査である。平成 27 年度は該当とならなかった。

(2) 給食施設栄養管理指導事業

ア 施設巡回指導

管内給食施設に対し、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上及び食品の調理方法の改善等について必要な指導・助言を実施した。

巡回指導実施状況

区 分	特 定 給 食 施 設		特定多数人に対して継続的に食事を供する施設（特定給食施設を除く）		計		総 計
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
栄養管理巡回指導延施設数 (A)	32	1	27	5	59	6	65
施設来所指導数	1				1		1
電話による相談数							
喫煙者への栄養・運動指導延人員							
対象給食施設数 (B)	85	13	92	39	177	52	229
指定給食施設数 (再掲)	6				6		6
指定給食施設巡回指導延数 (再掲)	4				4		4
指導率% (A/B×100)	37.6	7.7	29.3	12.8	33.3	11.5	28.4

イ 研修会の開催

本県の健康課題を理解し、幼児期の肥満予防と園児の成長に合わせた給食提供のための栄養管理ができることを目的に、保育所の給食担当者等を対象に八戸市保育連合会と併催で研修会を開催した。

実施状況

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容 等
H27.10.2	八戸市総合福祉会館	保育園給食担当者等	63施設 85人	講義Ⅰ 「みんなで取り組もう健康づくり」 八戸保健所 健康増進課 技師 内城絵美 講義Ⅱ 「栄養管理と給食事務管理」 八戸保健所 健康増進課 主幹 磯嶋利恵子 質疑応答

(3) 青森のおいしい健康応援店認定事業

肥満予防及び食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加を踏まえた食事を提供する飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」と認定し、県民の生活習慣病予防と健康寿命アップを図ることを目的に、平成 27 年度から実施している。

八戸食品衛生協会主催の食品衛生責任者講習会やホームページにおいて事業をPRし、また、市町村等の協力を得て実施したところ、認定店舗は9件であった。

〔食品衛生責任者講習会〕

実施回数：6回

場 所：八食センター厨ホール

参加人数：336人（飲食店関係者）

(4) 食品表示基準に基づく栄養成分表示の指導

平成 27 年 4 月 1 日から施行となった食品表示法において、消費者向けの容器包装に入れられた加工食品及び添加物への栄養成分表示が義務化となったことから、食品表示基準に基づき適正に表示されるよう食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 27 年度の食品関係業者からの栄養表示等に関する相談・指導は 47 件であった。

(5) 保健機能食品制度（栄養機能食品と特定保健用食品）の許可指導

健康の維持・増進に役立つ等の特定の保健の目的が当該食品を摂取することにより期待できる旨の表示に係る許可申請及び業者等を対象とした指導・助言を実施している。

管内で特定保健用食品の許可を受けているのは、1 業者(4 品)である。

(6) 虚偽・誇大広告の禁止に関する指導

健康増進法第 32 条の 1 の規定により、食品として販売されるものについて、健康保持増進の効果等が虚偽・誇大広告として掲載されないよう、食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 27 年度の食品関係業者に対する相談・指導は、2 件であった。

(7) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 連絡調整会議・研修会

市町村栄養改善活動を支援するため、管内市町村栄養改善業務担当者等を対象とし、連絡調整会議、研修会を次のとおり開催した。

実施状況

期 日	H28.1.25 13:00～16:00
場 所	八戸保健所 大会議室
参 加 者	5 市町 6 人（栄養士 4 人、保健師 2 人）
内 容 等	1 研修伝達 「平成 27 年度公衆衛生部事業部全国研修会」 八戸保健所 主幹 磯嶋利恵子 2 健康増進計画（第 2 次）の取組みについて ①県・圏域の健康課題について 八戸保健所 技師 内城絵美 ②市町村栄養改善事業の取組みについて ③意見交換 テーマ：幼児期からの肥満予防 3 事業計画・評価について 4 情報交換・情報提供

イ 市町村栄養改善業務支援

市町の管理栄養士の育成、地区組織育成等の支援を 5 市町に対し延 16 回実施した。

(8) 食生活改善推進員育成事業

管内の食生活改善推進員は、平成 27 年 4 月現在 629 人である。しかし、まだ、基準人員に達していない市町村がみられる。

平成 27 年度は総会、会議、研修会等の開催を始め、市町村主催の養成講座、研修会等へ支援した。

ア 八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会活動状況

① 役員会・理事会の開催状況

期 日	場 所	会 議 名	参加人員
H27.4.3	八戸保健所	第 1 回役員会	8
H27.4.24	八戸保健所	第 1 回理事会	8
H27.6.26	八戸保健所	第 2 回理事会	8
H27.8.25	八戸保健所	第 3 回理事会	7
H27.11.20	八戸保健所	第 4 回理事会	7
H28.1.21	八戸保健所	第 5 回理事会	8
H28.3.15	八戸保健所	第 6 回理事会	8

② 研修会の開催状況

期 日	場 所	内 容	参加人員
H27.5.22	きざん八戸	平成 27 年度八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会	74
H27.7.3	上長公民館	高齢者低栄養予防教室	28
H27.8.4	上長公民館	おやこの食育教室	29
H27.10.16	上長公民館	生涯骨太クッキング教室	29

③ 八戸保健所管内食生活改善推進員設置状況

市 町 村 名	世帯数（世帯）	基準人数（人）	現員(人)	充足率（％）
八 戸 市	91,917	1,313	212	16.1
お い ら せ 町	8,330	119	104	87.4
三 戸 町	3,961	57	56	98.2
五 戸 町	6,177	88	66	75.0
田 子 町	2,097	30	33	110.0
南 部 町	6,621	95	115	121.1
階 上 町	5,707	82	21	25.6
新 郷 村	874	12	22	183.3
合 計	125,684	1,796	629	35.0

※1 世帯数は、平成 22 年国勢調査による

2 基準人員は、70 世帯に 1 人を目標として算定

3 現員は、平成 27 年 4 月 1 日現在

④ 養成講座に対する支援状況

市 町 村 名	期 日	内 容	人 数
八戸市	H27.9.17	講話「暮らしの中の食品衛生」 主査 山口克志	18

(9) 管理栄養士課程履修の学生実習

管理栄養士の養成施設（大学）から実習依頼を受け、当部保健総室において次のとおり実施した。
実習状況

年 度	大 学 名	実 習 期 間	学年・人数
23	青森県立保健大学	H23.6.27～H23.7.1	3 学年 4
	郡山女子大学	H23.9.5～H23.9.9	3 学年 1
	仙台白百合女子大学	H23.9.5～H23.9.9	4 学年 1
	東北生活文化大学	H23.9.5～H23.9.9	4 学年 2
24	青森県立保健大学	H24.6.25～H24.6.29	3 学年 4
	郡山女子大学	H24.9.3～H24.9.7	3 学年 2
	仙台白百合女子大学	H24.9.3～H24.9.7	4 学年 1
	東北生活文化大学	H24.9.3～H24.9.7	4 学年 2
25	青森県立保健大学	H25.6.17～H25.6.21	3 学年 4
	仙台白百合女子大学	H25.9.2～H25.9.6	4 学年 1
	尚桐学院大学	H25.9.2～H25.9.6	3 学年 4
26	青森県立保健大学	H26.6.16～H26.6.20	3 学年 3
	東北生活文化大学	H26.6.16～H26.6.20	4 学年 1
	仙台白百合女子大学	H26.9.1～H26.9.5	4 学年 2
	尚桐学院大学	H26.9.1～H26.9.5	3 学年 1
	宮城学院女子大学	H26.9.1～H26.9.5	3 学年 2
27	青森県立保健大学	H27.6.15～H27.6.19	3 学年 4
	東北生活文化大学	H27.8.31～H27.9.4	4 学年 1
	尚桐学院大学	H27.8.31～H27.9.4	3 学年 1
	宮城学院女子大学	H27.8.31～H27.9.4	3 学年 2

5 歯科保健関係

(1) 親と子のよい歯のコンクールに関すること

県では、「歯の衛生週間」や「親と子のよい歯のコンクール」等の事業を通じて、歯科保健の推進を図っている。平成27年度は、管内の「親と子のよい歯のコンクール」で最優秀賞となった八戸市の母子1組を県コンクールに推薦し、優良賞となった。

(2) 8020運動推進特別事業

乳幼児と祖父母、また保育所の関係者等が、乳幼児期の発育・発達時期における口腔機能及び歯科疾患について、知識を深め、乳幼児期の生活習慣病予防と食育の推進及びう蝕予防を図ることを目的に、田子保育園の乳幼児とその祖父母、田子保育園の職員を対象として「平成27年度八戸保健所8020運動推進特別事業研修会」を開催した。

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容	等
H28.1.22	社会福祉法人くりの木会 田子保育園	田子保育園の乳幼児とその祖父母 田子保育園の職員	110人	1. 講演 (1)「町の乳幼児の歯科保健について」 講師：田子町役場 主任保健師 河原 理亜子氏 (2)「乳幼児の歯科保健について」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生推進監 村上 明継氏 (3)「エプロンシアター・紙芝居」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生士 濱田 咲美氏 青森県歯科衛生士会 歯科衛生士 浅木 美智子氏 2. 演習 「ブラッシング指導」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生士 濱田 咲美氏 青森県歯科衛生士会 歯科衛生士 浅木 美智子氏	

6 難病関係

(1) 指定難病医療費助成制度及び特定疾患治療研究事業

指定難病にかかっている患者に対して、医療費の負担軽減を図るため、その治療に係る医療費の一部を助成している。

平成 27 年 1 月 1 日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな指定難病医療費助成制度となり、対象疾病は旧制度（特定疾患治療研究事業）の 56 疾患から 110 疾病に拡大された。さらに、平成 27 年 7 月からは、対象疾病は 306 疾病に拡大されている。

なお、スモン、難治性の肝炎のうち劇症肝炎、重症急性膵炎、プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）、重症多形滲出性紅斑（急性期）の 5 疾患は引き続き、特定疾患治療研究事業により医療費助成の対象となった。当管内の指定難病医療費助成制度による特定医療受給者数は 2,245 人、特定疾患治療研究事業による特定疾患医療受給者数は 1 人だった。

ア 平成 27 年度市町村別特定医療受給者証交付数（指定難病医療費助成制度）

(H28.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	2,245	1,613	148	81	143	36	133	76	15
1 球脊髄性筋萎縮症	2	2							
2 筋萎縮性側索硬化症	37	22	4	2	6	1	2		
3 脊髄性筋萎縮症	0								
4 原発性側索硬化症	0								
5 進行性核上性麻痺	21	16	4				1		
6 パーキンソン病	245	186	13	8	13	3	12	7	3
7 大脳皮質基底核変性症	12	8	2		1		1		
8 ハンチントン病	0								
9 神経有棘赤血球症	0								
10 シャルコー・マリー・トゥース病	2	2							
11 重症筋無力症	50	36	4	1	5	1	1	1	1
12 先天性筋無力症候群	0								
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	57	46	3	1	3		2	2	
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	13	6	2	1		1	2	1	
15 封入体筋炎	1	1							
16 クロウ・深瀬症候群	0								
17 多系統萎縮症	24	11	1	2	5		4		1
18 脊髄小脳変性症	140	98	10	2	12	2	7	5	4
19 ライソゾーム病	1		1						
20 副腎白質ジストロフィー	0								
21 ミトコンドリア病	9	7		2					
22 もやもや病	48	38	4		4		1	1	
23 プリオン病	4	2			1				1
24 亜急性硬化性全脳炎	0								
25 進行性多巣性白質脳症	0								
26 HTLV-1 関連脊髄症	0								
27 特発性基底核石灰化症	0								
28 全身性アミロイドーシス	4	3			1				
29 ウルリッヒ病	0								
30 遠位型ミオパチー	0								
31 ベスレムミオパチー	0								
32 自己食食空胞性ミオパチー	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0								
34 神経線維腫症	13	11	1			1			
35 天疱瘡	16	9		1	2	1	2	1	
36 表皮水疱症	0								
37 膿疱性乾癬	9	7	1		1				
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0								
39 中毒性表皮壊死症	0								
40 高安動脈炎	10	6	2	1				1	
41 巨細胞性動脈炎	0								
42 結節性多発動脈炎	0								
43 顕微鏡的多発血管炎	12	6	1	2	2			1	
44 多発血管炎性肉芽腫症	2	2							
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	1							
46 悪性関節リウマチ	7	5		1			1		
47 バージャー病	27	21	2		1		3		
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1							
49 全身性エリテマトーデス	142	106	11	5	6	2	9	3	
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	28	20	3		2	1	2		
51 全身性強皮症	42	28	5	2	3		4		
52 混合性結合組織病	36	31	1		1		1	2	
53 シェーグレン症候群	1	1							
54 成人スチル病	4	4							
55 再発性多発軟骨炎	1	1							
56 ペーチェット病	71	50	5	1	6	2	4	3	
57 特発性拡張型心筋症	39	21	4		6	1	6	1	
58 肥大型心筋症	5	1	1		3				
59 拘束型心筋症	0								
60 再生不良性貧血	28	18	1	4	1		3	1	
61 自己免疫性溶血性貧血	1	1							
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	0								
63 特発性血小板減少性紫斑病	84	48	7	5	6	4	8	5	1
64 血栓性血小板減少性紫斑病	0								
65 原発性免疫不全症候群	0								
66 I g A腎症	9	5	1	1	1			1	
67 多発性嚢胞腎	3	3							
68 黄色靱帯骨化症	7	6						1	
69 後縦靱帯骨化症	145	109	4	5	11	1	9	6	
70 広範脊柱管狭窄症	5	5							
71 特発性大腿骨頭壊死症	79	60	4	3	1		6	5	
72 下垂体性ADH分泌異常症	4	4							
73 下垂体性TSH分泌亢進症	0								
74 下垂体性PRL分泌亢進症	9	8					1		
75 クッシング病	4	4							
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0								
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	8	5		1		1	1		
78 下垂体前葉機能低下症	26	18	4		1	2	1		
79 家族性高コレステロール血症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
80 甲状腺ホルモン不応症	0								
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	0								
82 先天性副腎低形成症	0								
83 アジソン病	0								
84 サルコイドーシス	70	55	4	1	2	3	3	2	
85 特発性間質性肺炎	18	10	1	2	1	1	2	1	
86 肺動脈性肺高血圧症	7	7							
87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0								
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4	4							
89 リンパ脈管筋腫症	0								
90 網膜色素変性症	49	32	1	5	5	1	1	4	
91 バッド・キアリ症候群	1	1							
92 特発性門脈圧亢進症	0								
93 原発性胆汁性肝硬変	46	26		4	7	1	4	4	
94 原発性硬化性胆管炎	0								
95 自己免疫性肝炎	4	2		2					
96 クローン病	111	85	5	3	3	1	7	5	2
97 潰瘍性大腸炎	358	261	28	11	19	5	22	10	2
98 好酸球性消化管疾患	0								
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0								
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0								
101 腸管神経節細胞僅少症	0								
102 ルビンシュタイン・ティビ症候群	0								
103 C F C症候群	0								
104 コステロ症候群	0								
105 チャージ症候群	0								
106 クリオピリン関連周期熱症候群	0								
107 全身型若年性特発性関節炎	0								
108 TNF受容体関連周期性症候群	0								
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0								
110 ブラウ症候群	0								
111 先天性ミオパチー	1	1							
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0								
113 筋ジストロフィー	8	6		1				1	
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0								
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0								
116 アトピー性脊髄炎	0								
117 脊髄空洞症	0								
118 脊髄髄膜瘤	0								
119 アイザックス症候群	0								
120 遺伝性ジストニア	0								
121 神経フェリチン症	0								
122 脳表ヘモジデリン沈着症	0								
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0								
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0								
126 ペリー症候群	0								
127 前頭側頭葉変性症	0								
128 ビッカーstaff脳幹脳炎	0								
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	0								
130 先天性無痛無汗症	0								
131 アレキサンダー病	0								
132 先天性核上性球麻痺	0								
133 メビウス症候群	0								
134 中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0								
135 アイカルディ症候群	0								
136 片側巨脳症	0								
137 限局性皮質異形成	0								
138 神経細胞移動異常症	0								
139 先天性大脳白質形成不全症	0								
140 ドラベ症候群	0								
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0								
142 ミオクロニー欠伸てんかん	0								
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0								
144 レノックス・ガストー症候群	0								
145 ウエスト症候群	0								
146 大田原症候群	0								
147 早期ミオクロニー脳症	0								
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0								
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0								
150 環状20番染色体症候群	0								
151 ラスムッセン脳炎	0								
152 PCDH19関連症候群	0								
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0								
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0								
155 ランドウ・クレフナー症候群	0								
156 レット症候群	0								
157 スタージ・ウェーバー症候群	0								
158 結節性硬化症	1	1							
159 色素性乾皮症	0								
160 先天性魚鱗癬	0								
161 家族性良性慢性天疱瘡	0								
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	1	1							
163 特発性後天性全身性無汗症	0								
164 眼皮膚白皮症	0								
165 肥厚性皮膚骨膜症	0								
166 弾性線維性仮性黄色腫	0								
167 マルフアン症候群	0								
168 エーラス・ダンロス症候群	0								
169 メンケス病	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
170 オクシピタル・ホーン症候群	0								
171 ウィルソン病	1	1							
172 低ホスファターゼ症	0								
173 V A T E R症候群	0								
174 那須・ハコラ病	0								
175 ウィーバー症候群	0								
176 コフィン・ローリー症候群	0								
177 有馬症候群	0								
178 モワット・ウィルソン症候群	0								
179 ウィリアムズ症候群	0								
180 A T R - X症候群	0								
181 クルーゼン症候群	0								
182 アペール症候群	0								
183 ファイファー症候群	0								
184 アントレー・ビクスラー症候群	0								
185 コフィン・シリズ症候群	0								
186 ロスマンド・トムソン症候群	0								
187 歌舞伎症候群	0								
188 多脾症候群	0								
189 無脾症候群	0								
190 鰓耳腎症候群	0								
191 ウェルナー症候群	0								
192 コケイン症候群	0								
193 プラダー・ウィリ症候群	1	1							
194 ソトス症候群	0								
195 ヌーナン症候群	0								
196 ヤング・シンプソン症候群	0								
197 1 p 3 6 欠失症候群	0								
198 4 p 欠失症候群	0								
199 5 p 欠失症候群	0								
200 第1 4 番染色体父親性ダイソミー症候群	0								
201 アンジェルマン症候群	0								
202 スミス・マギニス症候群	0								
203 2 2 q 1 1. 2 欠失症候群	0								
204 エマヌエル症候群	0								
205 脆弱X症候群関連疾患	0								
206 脆弱X症候群	0								
207 総動脈幹遺残症	0								
208 修正大血管転位症	0								
209 完全大血管転位症	0								
210 単心室症	0								
211 左心低形成症候群	0								
212 三尖弁閉鎖症	0								
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0								
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0								
215 ファロー四徴症	0								
216 両大血管右室起始症	1	1							

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
217 エプスタイン病	0								
218 アルポート症候群	0								
219 ギャロウェイ・モワト症候群	0								
220 急速進行性糸球体腎炎	0								
221 抗糸球体基底膜腎炎	0								
222 一次性ネフローゼ症候群	6	3	2		1				
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0								
224 紫斑病性腎炎	0								
225 先天性腎性尿崩症	0								
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	0								
227 オスラー病	0								
228 閉塞性細気管支炎	0								
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0								
230 肺胞低換気症候群	0								
231 α^1 -アンチトリプシン欠乏症	0								
232 カーニー複合	0								
233 ウォルフラム症候群	0								
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0								
235 副甲状腺機能低下症	1	1							
236 偽性副甲状腺機能低下症	0								
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0								
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	0								
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0								
240 フェニルケトン尿症	0								
241 高チロシン血症1型	0								
242 高チロシン血症2型	0								
243 高チロシン血症3型	0								
244 メープルシロップ尿症	0								
245 プロピオン酸血症	0								
246 メチルマロン酸血症	0								
247 イソ吉草酸血症	0								
248 グルコーストランスポーター1欠損症	0								
249 グルタル酸血症1型	0								
250 グルタル酸血症2型	0								
251 尿素サイクル異常症	0								
252 リジン尿性蛋白不耐症	0								
253 先天性葉酸吸収不全	0								
254 ポルフィリン症	0								
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0								
256 筋型糖原病	0								
257 肝型糖原病	0								
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0								
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0								
260 シトステロール血症	0								
261 タンジール病	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
262 原発性高カイトミクロン血症	0								
263 脳髄黄色腫症	0								
264 無Bリポタンパク血症	0								
265 脂肪萎縮症	0								
266 家族性地中海熱	0								
267 高IgD症候群	0								
268 中條・西村症候群	0								
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ アクネ症候群	0								
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0								
271 強直性脊椎炎	2	2							
272 進行性骨化性線維異形成症	1	1							
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0								
274 骨形成不全症	0								
275 タナトフォリック骨異形成症	0								
276 軟骨無形成症	0								
277 リンパ管腫症／ゴーハム病	0								
278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0								
279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん 性病変）	0								
280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢 病変）	1	1							
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー 症候群	1		1						
282 先天性赤血球形形成異常性貧血	0								
283 後天性赤芽球癆	1			1					
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0								
285 ファンconi貧血	0								
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0								
287 エプスタイン症候群	0								
288 自己免疫性出血病 XIII	0								
289 クロンカイト・カナダ症候群	0								
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	0								
291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又 は小腸型）	0								
292 総排泄腔外反症	0								
293 総排泄腔遺残	0								
294 先天性横隔膜ヘルニア	0								
295 乳幼児肝巨大血管腫	0								
296 胆道閉鎖症	0								
297 アラジール症候群	0								
298 遺伝性膀胱炎	0								
299 嚢胞性線維症	0								
300 IgG4関連疾患	0								
301 黄斑ジストロフィー	0								
302 レーベル遺伝性視神経症	1							1	
303 アッシャー症候群	0								
304 若年発症型両側性感音難聴	0								
305 遅発性内リンパ水腫	0								
306 好酸球性副鼻腔炎	0								

イ 平成 27 年度市町村別特定疾患医療受給者証交付数(特定疾患治療研究事業)

(H28.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1 スモン	0								
2 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1	1							
3 重症急性膵炎	0								
4 プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0								
5 重症多形滲出性紅斑(急性期)	0								

(2) 難病患者等相談事業

難病患者やその患者の抱える日常生活上の相談に対し、医師、保健師、看護師等による指導・助言及び保健師や看護師等の相談員を派遣する訪問相談を実施し在宅療養の推進を図った。

ア 医療相談実施状況

期 日	場 所	対 象 者	参 加 人 員	内 容
H27.8.23	八戸市 総合福祉会館	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者及び家族	計 53 名 患者・家族 43 名 友の会スタッフ・事務局 10 名	1 講演 テーマ「脊髄小脳変性症の病気について」 講 師 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島 敏美氏 2 個別相談(事前申込者 2 名) 3 交流会 *青森 SCD・MSA 友の会八戸支部と共催
H27.10.29	きざん 八戸	筋萎縮性側索硬化症患者及び家族 関係機関職員 *平成 27 年度八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議と併催	計 44 名 患者 2 名 家族 5 名 関係者 37 名	1 情報提供 (1) 難病の患者に対する医療等に関する法律について (2) 筋萎縮性側索硬化症による特定医療受給者証交付者の状況について (3) 災害(緊急)時の備えについて 2 講演 テーマ「在宅療養中の ALS 患者の災害時に備えた対応について」 講 師 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏 3 話題提供 テーマ「災害時の対応について」 (1) 患者・家族の立場から (2) 医療機関の立場から (3) 行政の立場から 4 話し合い(意見交換) テーマ「私たちにできる災害対策を考える ～東日本大震災の経験を振り返り～」 助言者 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏

イ 訪問相談実施状況(難病患者等訪問相談員による訪問相談)

訪問相談延人員	疾患別状況		
	筋萎縮性側索硬化症	パーキンソン病	進行性核上性麻痺
14 (6)	1 (1)	9 (4)	4 (1)

※ () は実人員

(3) 難病相談

特定医療受給者証新規受給者を対象として、特定医療受給者証交付時に個別面接を行った。

難病相談実施状況

相談 実 人 員	相談内容 (延数)							
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就労・就学	食事・栄養	その他	計
216	216	48	58	52	33	45	42	494

(4) 家庭訪問

- ・筋萎縮性側索硬化症患者全ケース（41 名）のうち 23 名に訪問指導を実施した。

A L S 訪問件数：延 30 件

- ・特定医療受給者証の新規交付・更新申請・随時相談から在宅療養支援が必要と思われたケースに対して保健師が家庭訪問した。

難病訪問件数（A L S 除く）：延 23 件（実人員 18 名）

(5) 組織育成、難病患者会活動支援

管内患者会は、八戸パーキンソン病会、みつばち会（全国膠原病友の会青森県支部）、青森 S C D ・ M S

A 友の会 八戸支部（平成 27 年 4 月から発足）の 3 団体で結成されている。

難病患者会活動支援状況

患 者 会 名	期 日	場 所	対 象 者	内 容	参加人員
八戸パーキンソン病友の会	H27.5.29	八戸市福祉公民館	友の会会員（会員登録数 32 名）	平成 27 年度定期総会	23 名
青森 S C D ・ M S A 友の会 八戸支部	H27.5.22 H27.7.17 H27.8.20	八戸保健所	友の会八戸支部事務局	医療講演会事前打合せ	支部長 副支部長 事務局
	H27.8.23	八戸市総合福祉会館	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者及び家族	医療講演会の開催	53 名

7 八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム関係

住民が住み慣れた地域で健やかに生きがいを持って生活していけるよう保健・医療・福祉のサービスが必要な時に総合的・一体的に提供できる保健・医療・福祉包括ケアシステムを市町村に構築していくため、重症神経難病患者の地域生活支援について医療関係団体、医療施設、福祉(施設)関係団体の代表及び市町村担当者等で構成する「八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議」を設置し、協議・検討を行った。

(1) 保健・医療・福祉包括ケアシステムに係る現地懇談会

知事が市町村に出向き、市町村保健師や関係機関職員との意見交換等を通じ、本県の包括ケアシステム構築の推進を図った。

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.12.15	三戸町役場	30	1 知事からの挨拶と青森県の包括ケアシステムについて説明 2 三戸町の保健福祉の現状 3 情報提供 ・三戸町における包括ケアの取り組み体制 ・三戸町における保健師活動 「地域づくりによる介護予防 住民の力で、生涯現役！」 4 知事進行のもと町保健師 5 人との意見交換会
H28.1.20	新郷村総合福祉センター	27	1 知事からの挨拶と青森県の包括ケアシステムについて説明 2 新郷村の現状 3 情報提供 ・新郷村における包括ケアの取り組み体制 ・「新郷村の歯科保健 赤ちゃん～高齢者まで生涯を通じた口の健康」 4 知事進行のもと町保健師 2 人との意見交換会

(2) 八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議の開催

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.10.29	きざん八戸	44	難病医療相談と併催。ALS 患者・家族も参加して行われた。 1 行政からの情報提供（保健所） 2 医師による講演（八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏） 「災害時に備えた難病患者への対応の実際について」 3 話題提供 「災害時の対応について」 ・患者・家族の立場から ・医療機関の立場から ・行政の立場から 4 話し合い（意見交換） 「私たちにできる災害対策を考える」

(3) 三八地域保健・医療・福祉包括ケアシステム研修会の開催

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.8.3	八戸保健所 2階大会議室	44	地域保健関係者研修と併催 1 講話（高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険GM 三村光司） 「地域包括ケアの構築について」 2 講話（三八地域県民局地域健康福祉部保健総室長 宮川隆美） 「地域包括ケアシステムを効果的に推進するために」 3 意見交換

8 会議・研修関係

(1) 初任期保健師及び新任期保健師保健所研修

初任期保健師及び新任期保健師が、地域において生活者個人の視点を重視し、地域の健康課題を主体的に捉えた活動を展開できるよう地域保健活動の根幹である個人・家族への支援について基本的な知識及び技術の習得を図ることを目的として実施した。

対象者： 17 人（1 年目 5 人、2 年目 4 人、3 年目 2 人、4 年目 4 人、5 年目 2 人）

初任期保健師及び新任期保健師保健所研修実施状況

①初任期保健師研修

期日	内容等	参加人員
H27.7.29	1 話し合い（自己紹介、担当業務等） ※新任期保健師研修と合同 2 講義：宮川所長、白戸健康増進課長、和栗指導予防課長、佐々木生活衛生課長	5 人
H27.8.27	1 講義：「乳幼児の運動発達」はまなす医療療育センター園長 盛島利文氏 2 施設見学：はまなす医療療育センター（研修会場） 3 話し合い：「運動発達遅滞児に係る地域連携」 はまなす医療療育センター看護部長代理 川向幸子氏 ※地域保健関係者研修、母子保健ネットワーク会議併催	5 人 (他 9 人)
H27.10.27	施設見学 1 講話：精神障がい者の地域移行について ※新任期保健師研修と合同 2 見学・体験学習：精神障がい者への支援の実際	5 人
H27.11.18	1 事例検討及びグループワーク ※新任期保健師研修と合同 2 ゲートキーパー養成研修会	5 人
H28.2.22	1 講話：「保健師活動の評価」白戸健康増進課長 2 地域診断「わたしの担当地域を紹介します」新任期保健師発表 3 講演：「保健師活動の思い」田子町 酒井総括主任保健師 4 グループワーク（事業評価）	5 人

②新任期保健師研修

期日	内容等	参加人員
H27.7.29	1 話し合い（自己紹介、担当業務等） ※初任期保健師研修と合同 2 担当業務の計画について、地区診断について ※新任期保健師のみ	11 人
H27.10.27	施設見学 1 講話：精神障がい者の地域移行について ※新任期保健師研修と合同 2 見学・体験学習：精神障がい者への支援の実際	8 人
H27.11.18	1 事例検討及びグループワーク ※新任期保健師研修と合同 2 ゲートキーパー養成研修会	10 人
H28.2.22	1 講話：「保健師活動の評価」白戸健康増進課長 2 地域診断「わたしの担当地域を紹介します」新任期保健師発表 3 講演：「保健師活動の思い」田子町 酒井総括主任保健師 4 グループワーク（事業評価）	10 人

(2) 青森県保健所保健師等育成支援事業

新任保健師が行う保健活動について、行政機関で保健活動を経験したことのある退職保健師がトレーナー保健師として直接支援を行い、「地域全体をみる能力」「地域に暮らす人々や資源をつなぐ能力」「地域を動かす能力」等、保健師が有する専門能力の向上を図ることにより、県全体の地域保健活動の活性化を図った。

保健所初任期保健師 年 20 日（事前打合せ、中間評価会、年度末評価会含む）

トレーナー保健師活動状況

日程		場所	内容
6 月	11 日（木）	八戸保健所	事業事前打ち合わせ
	24 日（水）	八戸保健所	特定医療更新時面接、ブーケの会
	26 日（金）	八戸保健所	特定医療更新時面接、家庭訪問（ALS 患者）
7 月	6 日（月）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	8 日（水）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	13 日（月）	田子町	難病患者家庭訪問
	14 日（火）	田子町	難病患者家庭訪問
8 月	4 日（火）	八戸市	難病患者家庭訪問
	6 日（木）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	28 日（金）	八戸市	小児慢性特定疾患児家庭訪問
9 月	14 日（月）	三戸町	施設見学(地域活動支援センター)
10 月	28 日（水）	新郷村	難病患者家庭訪問、新郷村ケア会議
11 月	2 日（月）	八戸市、八戸保健所	八戸市母子保健事業説明、事業中間評価会
	12 日（木）	八戸市	母子保健事業見学(あいあい)
12 月	17 日（木）	田子町	デイケア
	22 日（火）	三戸町	介護予防推進支援モデル事業
	24 日（木）	八戸保健所	地域診断
1 月	21 日（木）	三戸町	介護予防推進支援モデル事業
2 月	2 日（火）	八戸保健所	地域診断・活動のまとめ
	24 日（水）	八戸保健所	事業最終評価会